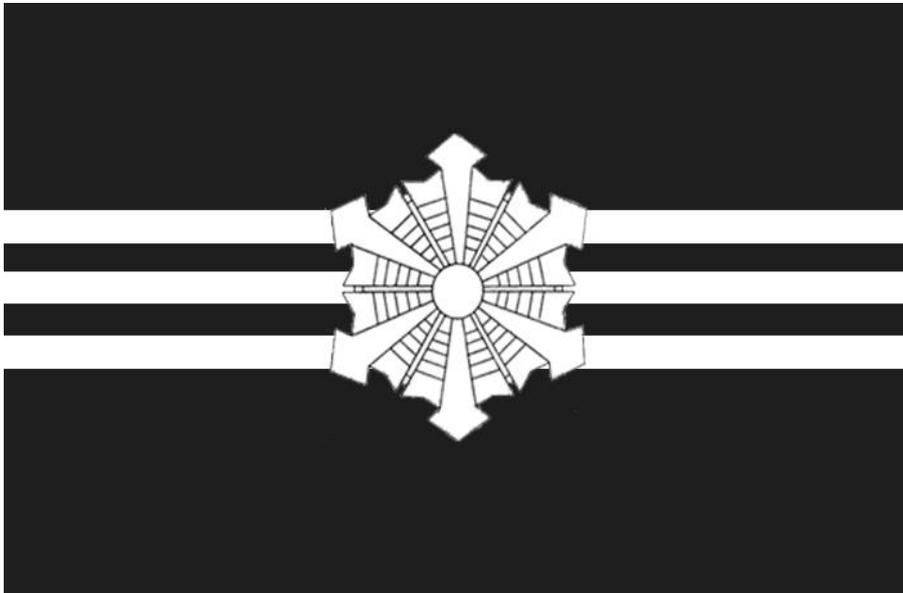


令和6年版

消防年報



富士山南東消防組合

(令和7年刊行)

は し が き

この年報は、令和7年4月1日現在における富士山南東消防本部の消防現況及び令和6年中の富士山南東消防本部の火災、救急活動状況等の消防事情を収録し、消防行政の合理的な運営と消防力の充実強化に資するものである。

令和7年7月

富士山南東消防本部

目 次

1 消防の概況

一目でわかる消防	1
令和6年 市町別署所別災害出動件数	2
富士山南東消防のあゆみ	3
歴代正副管理者及び歴代消防長	4
歴代組合議会議長及び副議長	4
管轄地域の概要	5
予 算	7
組合の組織図	9
職員の階級別配置状況	10
職員の階級別年齢状況	11
職員の階級別勤続年数	12
職員教育の実施状況	13
消防施設の状況	14
消防車両の状況	16
消防無線の状況	19
消防水利の状況	20

2 人事行政の運営等の状況

人事行政の運営等の状況	21
任免及び職員数に関する状況	22
人事評価の状況	23
給与の状況	23
勤務時間その他の勤務条件の状況	26
情報公開請求の状況	27

3 火災の状況

火災の概要	28
火災の概況	29
覚知別火災件数	30
原因別火災件数	31
曜日別火災件数	32
時間別火災件数	32
月別火災発生状況	33
過去の火災発生状況	34

4 予防業務の状況	
予防業務の概要	35
防火管理実施概要	35
違反対象物公表制度	36
防火対象物数及び査察状況	37
消防同意の事務処理状況	38
消防用設備等の検査状況	38
危険物施設数	39
危険物関係事務処理状況	40
消防法による届出状況	41
火災予防条例による届出状況	41
5 救急業務の状況	
救急業務の概要	42
救急業務の概況	43
月別救急活動状況	44
救急隊員の行った応急処置	45
事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	47
事故種別搬送人員の分布	48
年齢区分別搬送人員の分布	48
急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員	49
曜日別救急出動件数	50
時間別救急出動件数	50
東名高速道路出動状況	51
新東名高速道路出動状況	51
救急救命士の状況	52
現場到着時心肺停止傷病者の状況	53
応急手当普及講習実施状況	54
6 救助・警防業務の状況	
救助・警防業務の概要	55
救助活動の概況	55
月別救助活動状況	56
警防活動の概況	57
月別警防活動状況	57
緊急消防援助隊概要	58
7 通信業務の状況	
通信業務の概要	59
災害等受信件数	60

1 消 防 の 概 況



(令和6年10月1日に開署した、三島消防署中郷分署)

一目でわかる消防

(令和7年4月1日現在)

位置図

静岡

- 三島市
- 裾野市
- 長泉町

管轄地域面積

226.98km²
(受託地区を含む。)

管轄人口・世帯

人口 196,330人
世帯 91,101世帯

令和7年度当初予算

3,199,000千円

消防吏員数

261人
うち女性 6人
うち再任用 9人

消防施設

消防署 3署
分署 3署
分遣所 2所
指令センター 1所

防火対象物数

6,977対象物

危険物施設数

480施設

消防ポンプ車など

消防ポンプ車 10台
指揮車 3台
その他車両 13台

救急車

救急車 10台

特殊車両

救助工作車 2台
はしご車 1台
化学車 1台
水槽車 1台

消防水利

3,774基 (箇所)

火災統計

発生件数 53件
死者 1人
負傷者 6人

救急統計

出動件数 9,926件
搬送人員 8,195人

救助統計

出動件数 148件
救助人員 80人

災害等受信統計

全受信件数 12,605件
災害受信件数 9,904件

統計件数については、令和6年1月1日から令和6年12月31日までの間の件数を示しています。

令和6年 市町別署所別災害出動件数

令和6年1月1日～令和6年12月31日

発生場所 災害種別		三島市	裾野市	長泉町	合計	前年	増減
火災	災害件数(件)	27	17	9	53	49	4
	三島消防署	24	5	1	30	27	3
	北分署	18	6	3	27	18	9
	中郷分署	3	0	0	3	1	2
	錦田分遣所	17	0	0	17	13	4
	裾野消防署	4	15	5	24	23	1
	伊豆島田分署	4	13	4	21	19	2
	須山分遣所	0	5	0	5	7	△ 2
長泉消防署	20	12	9	41	26	15	
救助	災害件数(件)	88	30	30	148	147	1
	三島消防署	80	3	20	103	85	18
	北分署	40	0	6	46	46	0
	中郷分署	7	0	1	8	4	4
	錦田分遣所	13	0	0	13	26	△ 13
	裾野消防署	10	30	8	48	69	△ 21
	伊豆島田分署	7	15	6	28	36	△ 8
	須山分遣所	0	6	1	7	14	△ 7
長泉消防署	34	13	29	76	55	21	
警戒その他	災害件数(件)	761	353	347	1,461	1,421	40
	三島消防署	442	5	13	460	481	△ 21
	北分署	278	5	42	325	342	△ 17
	中郷分署	56	0	2	58	32	26
	錦田分遣所	200	0	2	202	197	5
	裾野消防署	5	266	13	284	303	△ 19
	伊豆島田分署	62	125	71	258	254	4
	須山分遣所	1	51	0	52	47	5
長泉消防署	99	40	316	455	392	63	
救急	災害件数(件)	5,623	2,285	2,018	9,926	9,703	223
	三島消防署	2,734	7	41	2,782	3,014	△ 232
	北分署	1,994	32	307	2,333	2,407	△ 74
	中郷分署	306	0	1	307		307
	裾野消防署	13	1,034	25	1,072	1,033	39
	伊豆島田分署	394	845	285	1,524	1,514	10
	須山分遣所	2	273	2	277	273	4
	長泉消防署	180	94	1,357	1,631	1,462	169

- ※ 市町別署所別災害出動件数は、指揮車やその他車両等を除いた出動計画により部隊編成される車両の出動件数を示します。
- ※ 災害種別『火災』『救助』『警戒その他』は、災害事案1件に対して複数の署所から出動する場合がありますが、1つの署所から2台以上の消防車両が出動した場合においても、1件として計上しています。
- ※ 中郷分遣所は、新庁舎建設に伴い令和5年4月1日から三島消防署で運用し、令和6年10月1日から中郷分署として運用を開始しました。

富士山南東消防のあゆみ

平成 28 年	4 月	富士山南東消防本部の運用を開始
〃	9 月	消防広域化による様々なスケールメリットを生かした中長期的な消防本部のあり方を検討するため、若手・中堅職員 8 名で構成された「富士山南東消防本部あり方検討委員会」を開催。平成 29 年 3 月までに 13 回開催した。
〃	12 月	消防ポンプ車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 高規格救急車 1 台を更新し、北分遣所に配置した。 資機材搬送車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 29 年	3 月	指揮広報車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
〃	4 月	指揮支援隊を発隊した。
		隔日勤務者の勤務体制を 2 部制に統一する。
		違反対象物公表制度の運用を開始した。
〃	8 月	第 46 回全国消防救助技術大会に出場。「ほふく救出」で入賞を果たす。
〃	11 月	はしご付消防自動車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
平成 30 年	11 月	高規格救急車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
平成 31 年	2 月	水槽付消防ポンプ車 1 台を更新し、須山分遣所に配置した。
		連絡車 1 台を更新し、裾野消防署に配置した。
		指揮車 1 台を更新し、長泉消防署に配置した。
令和元年	12 月	救助工作車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
令和 2 年	1 月	総務省消防庁から緊急消防援助隊装備品として、高性能ボート 1 台の貸与を受け、三島消防署に配備した。
〃	2 月	高規格救急車 1 台を更新し、長泉消防署に配置した。
〃	4 月	北分遣所を北分署に改めた。
		茶畑分遣所を廃し、伊豆島田分署を設置した。
		伊豆島田分署設置に伴い、三島市及び裾野市において一部管轄区域の見直しを行った。 指揮支援隊を廃し、指揮隊を発隊した。
〃	11 月	連絡車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
		広報車 2 台を更新し、消防本部及び長泉消防署に配置した。
令和 3 年	3 月	高規格救急車 1 台を更新し、伊豆島田分署に配置した。
〃	12 月	塔体付消防ポンプ車 1 台を長泉消防署へ配置した。
令和 5 年	1 月	高規格救急車 1 台を更新し、須山分遣所に配置した。
令和 5 年	12 月	水槽付消防ポンプ車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
令和 6 年	2 月	高規格救急車 1 台を更新し、三島消防署に配置した。
令和 6 年	10 月	中郷分遣所を建替え、救急車を配備し、機能強化を行い中郷分署とした。

歴代正副管理者及び歴代消防長

(令和7年4月1日現在)

管理者

氏名	就任年月	退任年月	備考
豊岡 武士	平成28年1月	—	三島市長

副管理者

氏名	就任年月	退任年月	備考
高村 謙二	平成28年1月	令和4年1月	裾野市長
遠藤日出夫	平成28年1月	平成29年10月	長泉町長
中村 正藏	平成28年1月	平成29年3月	三島市副市長
池田 修	平成29年10月	—	長泉町長
村田 悠	令和4年1月	—	裾野市長

消防長

氏名	就任年月	退任年月	備考
齋藤 忍	平成28年4月	平成31年3月	
風間 光明	平成31年4月	令和4年3月	
加藤 浩昭	令和4年4月	令和5年3月	
羽田 浩二	令和5年4月	令和6年3月	
鈴木 清明	令和6年4月	—	

歴代組合議会議長及び副議長

(令和7年4月1日現在)

議長

氏名	就任年月	退任年月	備考
土屋 俊博	平成28年4月	平成31年2月	
松田 吉嗣	令和元年5月	令和5年4月	
鈴木 文子	令和5年5月	—	

副議長

氏名	就任年月	退任年月	備考
杉本 和男	平成28年4月	平成30年10月	
佐野 利安	平成31年2月	令和4年10月	
二ノ宮善明	令和5年2月	—	

管轄地域の概要

地勢

静岡県の東部に位置するこの地域は、世界文化遺産の富士山の麓に、東には箱根外輪山、西には愛鷹連山、南に駿河湾を望み、豊富な地下水にも恵まれ、美しい自然に囲まれた地域である。

近年では、新東名高速道路や伊豆縦貫自動車道が開通し、東海道新幹線等の鉄道網と共に交通アクセスの利便性にも優れている。

面積・人口・世帯数

富士山南東消防本部が管轄する地域は、226.98 km²の面積に 196,330 人の住民が生活している。

(令和7年4月1日現在)

区分 \ 地域	合計	三島市	裾野市	長泉町	受託地区 ¹
面積 (km ²)	226.98	62.02	138.12	26.63	0.21
人口 (人)	196,330	104,401	48,375	43,480	74
世帯数 (世帯)	91,101	49,983	21,827	19,248	43

¹ 御殿場市から受託した御殿場市神山須釜地区。

位置図



予 算

令和7年度 富士山南東消防組合会計 当初予算

歳 入

款	金額 (千円)
1 分担金及び負担金	3,048,317
2 使用料及び手数料	3,146
3 国庫支出金	14,818
4 県支出金	21,730
5 財産収入	938
6 寄附金	1
7 繰越金	1
8 諸収入	25,246
9 組合債	84,800
合 計	3,199,000

歳 出

款	金額 (千円)
1 議会費	1,133
2 総務費	76,665
3 消防費	2,947,629
4 公債費	159,834
5 予備費	13,739
合 計	3,199,000

予算額の人口世帯費

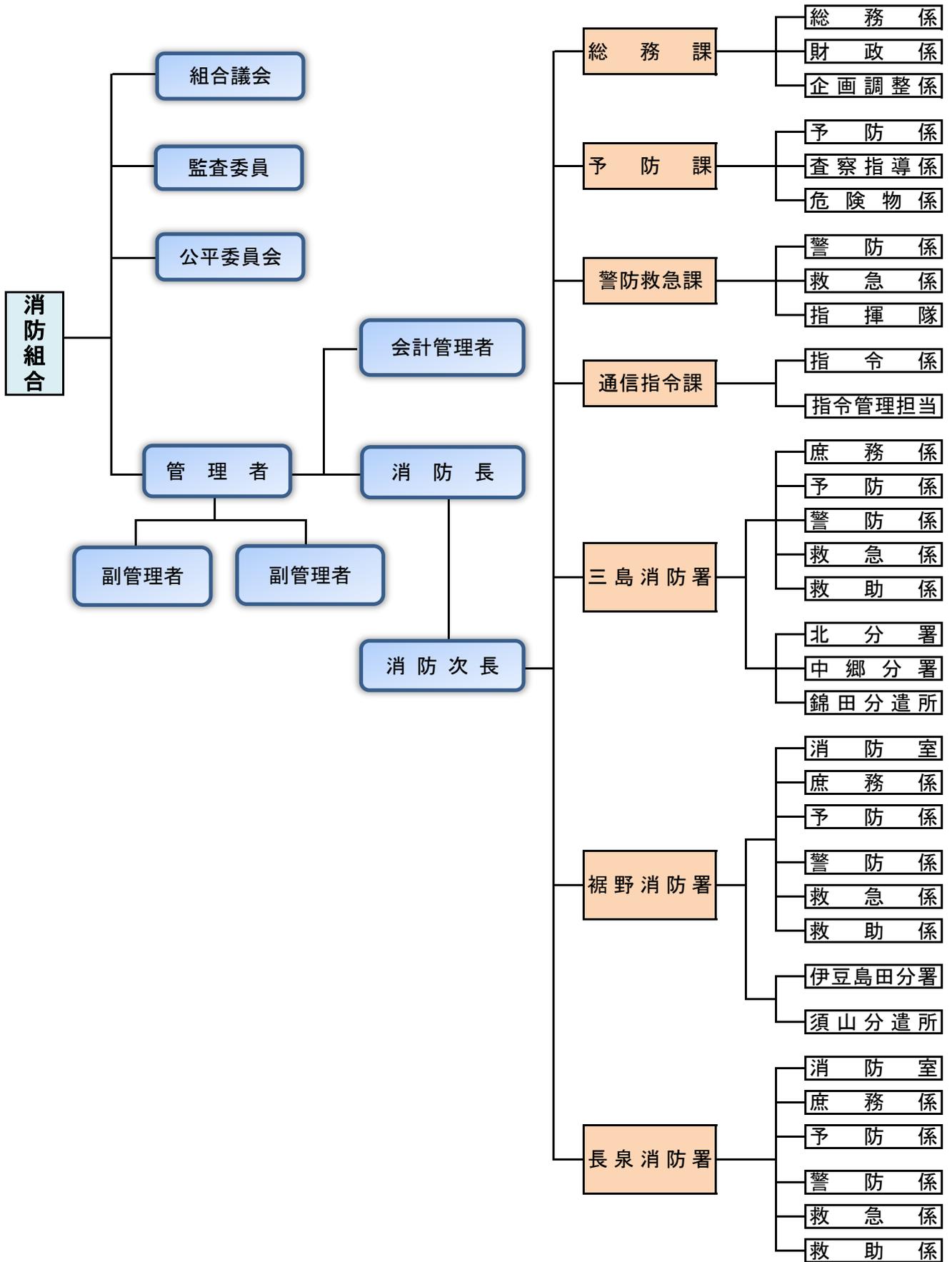
(令和7年4月1日現在)

当初予算額 (千円)	管轄地域の人口 一人当たり (円)	管轄地域の世帯 一世帯当たり (円)
3,199,000	16,294	35,115

令和7年度 富士山南東消防組合会計 当初予算 款別（節別）明細書

節 \ 款	01 議会費	02 総務費	03 消防費	04 公債費	05 予備費	合計 (千円)	構成比 (%)
01 報酬	678	712				1,390	0.04
02 給料		111	1,017,466			1,017,577	31.81
03 職員手当等			1,000,718			1,000,718	31.28
04 共済費			377,049			377,049	11.79
07 報償費		50	953			1,003	0.03
08 旅費	41	832	5,761			6,634	0.21
09 交際費	50	50	30			130	0.01
10 需用費	41	18,011	127,197			145,249	4.54
11 役務費	137	7,603	25,430			33,170	1.04
12 委託料		9,534	121,122			130,656	4.08
13 使用料及び 賃借料	186	34,821	9,741			44,748	1.40
14 工事請負費			96,954			96,954	3.03
15 原材料費						0	0.00
16 公有財産 購入費						0	0.00
17 備品購入費			139,994			139,994	4.37
18 負担金補助 及び交付金		4,941	23,518			28,459	0.89
22 償還金利子 及び割引料				159,834		159,834	5.00
26 公課費			1,696			1,696	0.05
28 予備費					13,739	13,739	0.43
合 計	1,133	76,665	2,947,629	159,834	13,739	3,199,000	100.00

組合の組織図



職員の階級別配置状況

(令和7年4月1日現在)

階級 区分	合計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計 ²	261 (6) 【9】	1	4	8	48 【1】	62 【6】	56 (1) 【1】	47 (3) 【1】	35 (2)
消防長	1	1							
消防次長	1		1						
総務課	24 (3) 【3】			2	2 【1】	7 【2】	4	1 (1)	8 (2)
予防課	10 【2】			1	3	3 【2】	2	1	
警防救急課	15 (1) 【1】			1	6	6 【1】	2 (1)		
消防本部	7 (1) 【1】			1	2	2 【1】	2 (1)		
指揮隊	8				4	4			
通信指令課	20			1	7	6	2	4	
三島消防署	88 (1) 【1】		1	1	13	19	19	21 (1) 【1】	14
消防署	42 (1) 【1】		1	1	8	9	7	7 (1) 【1】	9
北分署	18				2	4	4	6	2
錦田分遣所	10				1	2	3	2	2
中郷分遣所	18				2	4	5	6	1
裾野消防署	65 (1) 【1】		1	1	11	17 【1】	16	10 (1)	9
消防署	37 (1) 【1】		1	1	8	11 【1】	6	4 (1)	6
伊豆島田分署	18				2	4	7	4	1
須山分遣所	10				1	2	3	2	2
長泉消防署	37 【1】		1	1	6	4	11 【1】	10	4

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

² 合計は事務職員を除く

職員の階級別年齢状況

(令和7年4月1日現在)

階級 年齢	合計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合計	261 (6) 【9】	1	4	8	48 【1】	62 【6】	56 (1) 【1】	47 (3) 【1】	35 (2)
18歳	3 (2)								3 (2)
19歳	3								3
20歳	3								3
21歳	2								2
22歳	5								5
23歳	5								5
24歳	5								5
25歳	5								5
26歳	3							2	1
27歳	7							5	2
28歳	7							6	1
29歳	6 (1)							6 (1)	
30歳	4							4	
31歳	11							11	
32歳	9						5	4	
33歳	16 (1)						15	1 (1)	
34歳	10						7	3	
35歳	1						1		
36歳	12 (2)						9 (1)	3 (1)	
37歳	9						8	1	
38歳	9					6	3		
39歳	4					2	2		
40歳	4					3	1		
41歳	10					10			
42歳	5					4	1		
43歳	3					3			
44歳	3					1	2		
45歳	9					8	1		
46歳	5				1	4			
47歳	6				1	5			
48歳	3				2	1			
49歳	10				6	4			
50歳	9				7	2			
51歳	8			1	5	2			
52歳	5			1	3	1			
53歳	5			1	4				
54歳	6			1	5				
55歳	5			2	3				
56歳	2				2				
57歳	7			2	5				
58歳	4		3		1				
59歳	3	1	1		1				
60歳	1				1				
61歳	3 【3】				1 【1】	1 【1】		1 【1】	
62歳	3 【3】					3 【3】			
63歳	1 【1】						1 【1】		
64歳	2 【2】					2 【2】			
65歳									

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員の階級別勤続年数

(令和7年4月1日現在)

階級 勤続年数	合 計 (人)	消防 正監	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士
合 計	261 (6) 【9】	1	4	8	48 【1】	62 【6】	56 (1) 【1】	47 (3) 【1】	35 (2)
1年未満	11 (2) 【3】				1 【1】	1 【1】		1 【1】	8 (2)
1 年	5								5
2 年	9 【3】					3 【3】			6
3 年	5 【1】						1 【1】		4
4 年	6 【2】					2 【2】		1	3
5 年	6							2	4
6 年	5							2	3
7 年	8							6	2
8 年	10							10	
9 年	8 (1)							8 (1)	
10 年	12						6	6	
11 年	12 (1)						9	3 (1)	
12 年	10 (1)						5	5 (1)	
13 年	7						5	2	
14 年	9						8	1	
15 年	8					1	7		
16 年	12 (1)					5	7 (1)		
17 年	6					5	1		
18 年	8					7	1		
19 年	7					5	2		
20 年	3					2	1		
21 年	4					4			
22 年	6				1	3	2		
23 年	7				3	4			
24 年	3					2	1		
25 年	1					1			
26 年	7				3	4			
27 年	5				2	3			
28 年	4				1	3			
29 年	8			1	5	2			
30 年	6			1	3	2			
31 年	8				6	2			
32 年	7			2	4	1			
33 年	5			2	3				
34 年	4		2		2				
35 年	4			1	3				
36 年	3				3				
37 年	4	1		1	2				
38 年	2		1		1				
39 年	4				4				
40 年	1				1				
41 年	1		1						

() は内数で、女性消防吏員数を、【 】 は内数で、再任用職員数を示す。

職員教育の実施状況

令和6年度受講分

		受講科目	人数
消防大学校	総合教育	幹部科	1
	専科教育	警防科	1
		査察業務マネジメントコース	1
静岡県消防学校	初任教育	初任科	5
	幹部教育	初級幹部科	2
		中級幹部科	2
	専科教育	救助科	4
		警防科	4
		予防査察・危険物科	4
		救急科	4
		火災調査科	4
	特別教育	実践的大規模災害対応講習	1
		指令センター員講習	1
		ホットトレーニング講習	11
	救急救命所研修	救急救命士研修課程	3
	階層別研修	市町村振興協会	新任管理者研修
新任監督者研修			2
中堅職員研修			2
地方自治法研修			4
法制執務研修			1
近隣市町合同研修		新任課長補佐級研修	5
		新任係長級研修	3
		新任主任研修	3

		受講科目	人数
安全衛生管理		安全衛生推進者養成講習	7
		第二種衛生管理者	1
		公務災害・通勤災害初任者研修	4
		法令実務（基礎）研修	1
		分限処分・懲戒処分実務研修会	1
		勤務時間・休暇制度実務研修会	1
		育児休業制度実務研修会	1
		JKET指導者養成研修会	1

		講習名	人数
資格取得講習等		玉掛け技能講習（一般コース）	4
		小型移動式クレーン運転技能講習	4
		酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	6
		伐木等業務従事者特別教育追加講習	6
		2級小型船舶操縦士	2
		国民保護CRテロ初動セミナー	1
		安全運転講習	11
		高所作業車運転技能講習	4

消防施設の状況

(令和7年4月1日現在)

富士山南東消防本部

運用開始年月 平成28年4月
体制 1消防本部3消防署3分署2分遣所

所在地 三島市南田町4番40号

三島消防署

運用開始年月 平成18年9月
敷地面積 6,466.58 m²
延べ面積 3,506.81 m²
建築経費 947百万円
所在地 三島市南田町4番40号

北分署

運用開始年月 昭和59年1月
敷地面積 1,184.20 m²
延べ面積 305.70 m²
建築経費 47百万円
所在地 三島市文教町2丁目1番32号



中郷分署

運用開始年月 令和6年10月
敷地面積 1012.74 m²
延べ面積 607.85 m²
建築経費 476百万円
所在地 三島市中島85番地の14

錦田分遣所

運用開始年月 平成9年3月
敷地面積 449.72 m²
延べ面積 131.18 m²
建築経費 55百万円
所在地 三島市谷田(並木)294番地の1



消防指令センター

運用開始年月 平成 27 年 10 月
延べ面積 328.23 m²

建築経費 167.4 百万円
所在地 三島市南田町 4 番 40 号

裾野消防署

運用開始年月 平成 15 年 3 月
敷地面積 4,555.00 m²
延べ面積 3,447.80 m²
建築経費 1,135 百万円
所在地 裾野市石脇 515 番地

伊豆島田分署

運用開始年月 令和 2 年 4 月
敷地面積 1,803.20 m²
延べ面積 955.63 m²
建築経費 466 百万円
所在地 裾野市伊豆島田 343 番地の 1



須山分遣所

運用開始年月 平成 21 年 12 月
敷地面積 1,991.45 m²
延べ面積 414.49 m²
建築経費 179 百万円
所在地 裾野市須山 1545 番地の 8

長泉消防署

運用開始年月 平成元年 3 月
敷地面積 1,515.73 m²
延べ面積 1,627.73 m²
建築経費 277 百万円
所在地 駿東郡長泉町中土狩 910 番地の 1



消防車両の状況

(令和7年4月1日現在)

消防ポンプ自動車	10台 (水槽付を含む。)
救急自動車	10台
救助工作車	2台
化学消防車	1台
はしご付消防自動車	1台
小型動力ポンプ付水槽車	1台
指揮車	3台
その他の車両	13台

以下において配置場所を示す。

【消防本部】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
指令車 (三島 51)	平成 17 年度	-	その他
広報車 (三島 52)	令和 2 年度	-	-
連絡車	令和 2 年度	-	-
ミニ消防車 (三島 72)	平成 24 年度	-	その他
救急普及啓発広報車	平成 26 年度	-	その他
指揮車 (南東指揮 1)	平成 30 年度	-	その他

【三島消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車 (三島 2)	令和 5 年度	○	国庫
はしご付消防自動車 (三島 31)	平成 29 年度	-	-
救助工作車 (三島 41)	令和元年度	○	国庫
救急自動車 (救急三島 4)	令和 5 年度	○	国庫
指揮車 (三島指揮 1)	平成 23 年度	-	-
資機材搬送車 (三島 71)	平成 28 年度	○	-

【北分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 1）	平成 28 年度	-	-
救急自動車（救急三島 1）	平成 28 年度	-	-
救急自動車（救急三島 5）	平成 24 年度	-	その他

【中郷分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（三島 4）	平成 22 年度	○	国庫
救急自動車（救急三島 2）	令和 6 年度	-	-

【錦田分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
消防ポンプ自動車（三島 5）	平成 24 年度	-	-

【裾野消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 1）【非常用】 ³	平成 19 年度	-	国庫（防）
化学消防車（裾野 6）	平成 27 年度	-	国庫（防）
救助工作車（裾野 41）	平成 27 年度	-	国庫（防）
救急自動車（救急裾野 1）	平成 30 年度	-	その他
指揮車（裾野指揮 1）	平成 20 年度	-	-
指揮広報車（裾野 61）	平成 28 年度	-	-
防火指導車（裾野 62）	平成 24 年度	-	-
資機材搬送車（裾野 71）	平成 26 年度	-	-
連絡車	平成 30 年度	-	-

【伊豆島田分署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 4）	平成 17 年度	-	国庫（防）
小型動力ポンプ付水槽車（南東水槽 1）	平成 11 年度	-	-
救急自動車（救急裾野 2）【非常用】 ³	平成 23 年度	○	その他
救急自動車（救急裾野 3）	令和 2 年度	-	-

³ 非常用救急自動車とは、多数の傷病者が発生した場合又は稼働中の救急自動車が故障した場合等に使用する車両である。

【須山分遣所】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（裾野 3）	平成 30 年度	○	国庫
救急自動車（救急裾野 5）	令和 4 年度	-	-
連絡車（裾野 75）	平成 21 年度	-	その他

【長泉消防署】

車両名称	整備年度	緊援隊登録	特定財源等
水槽付消防ポンプ自動車（長泉 1）【非常用】 ⁴	平成 23 年度	○	国庫
消防ポンプ自動車（長泉 3）	平成 26 年度	-	-
塔体付消防ポンプ自動車（長泉 32）	令和 3 年度	-	-
救急自動車（救急長泉 1）	令和元年度	-	その他
救急自動車（救急長泉 3）	平成 23 年度	-	その他
広報車（長泉 52）	令和 2 年度	-	-
作業車（長泉 61）	平成 25 年度	-	-

⁴ 非常用消防ポンプ自動車とは、非常時の場合又は稼働中の消防用自動車等が故障した場合等に使用する車両である。

消防無線の状況

(令和7年4月1日現在)

	種別	配 置 場 所	呼 出 名 称	出 力	
	基地局	消防指令センター	みしましれい	5 W	
本部	移動局	指 令 車	み し ま 51	〃	
	〃	広 報 車	〃 52	〃	
	〃	ミ ニ 消 防 車	〃 72	〃	
	〃	指 揮 車	な ん と う し き 1	〃	
三 島 消 防 署	基地局	三 島 消 防 署	みしましょうぼう	〃	
	移動局	指 揮 車	み し ま し き 1	〃	
	〃	消 防 ポ ンプ 自 動 車	み し ま 1	〃	
	〃	水 槽 付 消 防 ポ ンプ 自 動 車	〃 2	〃	
	〃	〃	〃 4	〃	
	〃	消 防 ポ ンプ 自 動 車	〃 5	〃	
	〃	は し ご 付 消 防 自 動 車	〃 31	〃	
	〃	救 助 工 作 車	〃 41	〃	
	〃	資 機 材 搬 送 車	〃 71	〃	
	〃	救 急 自 動 車	きゅうきゅうみしま 1	〃	
	〃	〃	〃 2	〃	
	〃	〃	〃 4	〃	
	〃	〃	〃 5	〃	
	〃	三 島 消 防 署	みしまかはん 1	〃	
	携帯無線	三 島 消 防 署	み し ま 101~136	2 W	
	裾 野 消 防 署	基地局	裾 野 消 防 署	すそのしょうぼう	5 W
		移動局	指 揮 車	す そ の し き 1	〃
〃		小 型 動 力 ポ ンプ 付 水 槽 車	な ん と う す い そ う 1	〃	
〃		水 槽 付 消 防 ポ ンプ 自 動 車	す そ の 1	〃	
〃		〃	〃 3	〃	
〃		〃	〃 4	〃	
〃		化 学 消 防 車	〃 6	〃	
〃		救 助 工 作 車	〃 41	〃	
〃		指 揮 広 報 車	〃 61	〃	
〃		防 火 指 導 車	〃 62	〃	
〃		資 機 材 搬 送 車	〃 71	〃	
〃		連 絡 車	〃 75	〃	
〃		救 急 自 動 車	きゅうきゅうすその 1	〃	
〃		〃	〃 2	〃	
〃		〃	〃 3	〃	
〃		〃	〃 5	〃	
〃		裾 野 消 防 署	すそのたくじょう 1	〃	
〃		〃	すそのかはん 1	〃	
〃		〃	〃 2	〃	
〃		〃	〃 3	〃	
携帯無線	裾 野 消 防 署	す そ の 101~118	2 W		

	種別	配置場所	呼出名称	出力
長 泉 消 防 署	基地局	長 泉 消 防 署	ながいずみしょうぼう	1 W
	移動局	水槽付消防ポンプ自動車	な が い ず み 1	5 W
	〃	消 防 ポ ン プ 自 動 車	〃 3	〃
	〃	塔体付消防ポンプ自動車	〃 32	〃
	〃	広 報 車	な が い ず み 52	〃
	〃	作 業 車	〃 61	〃
	〃	救 急 自 動 車	きゅうきゅうながいずみ 1	〃
	〃	〃	〃 3	〃
	〃	長 泉 消 防 署	ながいずみたくじょう 1	〃
	〃	〃	な が い ず み か は ん 1	〃
	〃	〃	〃 2	〃
	〃	携帯無線	長 泉 消 防 署	な が い ず み 101~112

消防水利の状況

(令和7年4月1日現在)

種 別		地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町	
総 数			3,774	1,846	1,260	668	
消 火 栓	合 計		2,678	1,417	840	421	
	公 設		2,596	1,360	824	412	
	私 設		82	57	16	9	
防 火 水 槽	合 計		1,096	429	420	247	
	小 計		573	257	232	84	
	耐震防火水槽		411	186	159	66	
	公 設	容 量	100 m ³ 以 上	25	6	13	6
			60 m ³ 以上 100 m ³ 未 満				
			40 m ³ 以上 60 m ³ 未 満	374	180	136	58
			20 m ³ 以上 40 m ³ 未 満	12		10	2
	非耐震防火水槽		162	71	73	18	
	私 設	容 量	100 m ³ 以 上				
			60 m ³ 以上 100 m ³ 未 満	6	6		
			40 m ³ 以上 60 m ³ 未 満	105	42	45	18
			20 m ³ 以上 40 m ³ 未 満	51	23	28	
	小 計		523	172	188	163	
私 設	容 量	100 m ³ 以 上	48	15	25	8	
		60 m ³ 以上 100 m ³ 未 満	46	19	14	13	
		40 m ³ 以上 60 m ³ 未 満	318	111	113	94	
		20 m ³ 以上 40 m ³ 未 満	111	27	36	48	

2 人事行政の運営等の状況



(消防長点検の様子)

人事行政の運営等の状況

富士山南東消防組合人事行政の運営等の状況の公表に関する条例(以下「条例」という。)第7条の規定に基づき、条例第3条及び第5条各号の項目について、本消防年報に掲載する。

なお、条例第2条及び第4条の規定により、本消防年報に関しては、令和6年度の人事行政の運営等の状況について掲載する。

任免及び職員数に関する状況

職員採用者数

区分	令和6年4月1日
	採用者数
消防吏員（人）	5 【0】

※【】は内数で再任用職員を示す。

職員数

区分	令和6年度	令和5年度
消防職員（人）	260 【10】	262 【14】
うち女性職員（人）	4	5

※【】は内数で再任用職員を示す。

再任用の状況

区分		令和6年度 令和6年4月1日	令和5年度 令和5年4月1日
消防吏員	採用者数（人）	0	4
	任期更新者数（人）	10	10

人事評価の状況

人事評価制度は、地方公務員法第 23 条の規定に基づき、人事管理の基礎とするほか、職員の能力向上を図り、意識改革を進めるとともに、組織目標の達成と職場内のコミュニケーションを活性化させることを目的として実施しています。

給与の状況

人件費の状況

(令和 5 年度決算)

住民基本台帳人口 ⁵ (人) (令和 6 年 4 月 1 日現在)	歳出総額 A (千円)	人件費 B (千円)	人件費率 B/A (%)
198,011	3,004,921	2,265,088	75.4

職員給与費の状況

(令和 5 年度決算)

職員数 ⁶ A (人)	給与費 ⁸ (千円)				一人当たり 給与費 B/A (千円)
	給料	職員手当 ⁷	期末・勤勉手当	計 B	
248	978,102	385,705	410,081	1,773,888	7,153

職員の初任給の状況

(令和 6 年 4 月 1 日現在)

区分	初任給の額
大学卒	197,900 円
短大卒	180,200 円
高校卒	164,100 円

⁵ 住民基本台帳人口は、三島市、裾野市及び長泉町の合計である。

⁶ 職員数は、令和 5 年 4 月 1 日現在の人数である。

⁷ 職員手当には退職手当を含まない。

⁸ 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれており、職員数には当該職員を含んでいない。

職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況

(令和6年4月1日現在)

平均年齢	平均給料月額 ⁹	平均給与月額 ¹⁰
39.5歳	320,300円	426,890円

行政職の級別職員数及び給料表の状況

(令和6年4月1日現在)

区分	標準的な職務内容	階級	職員数 (人)	構成比 (%)
1級	消防士の職務	消防士	11	4
2級	1 消防副士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士の職務	消防士 消防副士長	38	15
3級	1 消防士長の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防副士長の職務	消防副士長 消防士長	67	26
4級	1 消防司令補の職務 2 高度の知識又は経験を必要とする消防士長の職務	消防士長 消防司令補	51	20
5級	係長、副分遣所長又は主任の職務	消防司令補	27	10
6級	課長補佐、室長、当直司令、分遣所長又は主幹の職務	消防司令	52	20
7級	1 課長又は消防署長の職務 2 課長、副参事又は消防副署長の職務	消防司令長 消防監	11	4
8級	1 消防長の職務 2 消防次長又は参事の職務	消防監 消防正監	3	1

⁹ 「平均給料月額」とは、職員の基本給の平均である。

¹⁰ 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当等の全ての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

期末手当・勤勉手当

富士山南東消防組合	国
一人当たり平均支給額(令和5年度) 1,654千円	—
令和5年度支給割合 ()は再任用職員 期末手当 勤勉手当 2.4月分 2.0月分 (1.2)月分 (2.0)月分	令和5年度支給割合 ()は再任用職員 期末手当 勤勉手当 2.4月分 2.0月分 (1.2)月分 (1.0)月分
(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 15%~25%	(加算措置の状況) 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5%~20% ・管理職加算 15%~25%

退職手当

(令和6年4月1日現在)

富士山南東消防組合	国
(支給率) 自己都合 ¹¹ 応募認定・定年 ¹¹ 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算) (退職時特別昇給 制度なし) 一人当たり平均支給額 ¹² 6,627千円	(支給率) 自己都合 応募認定・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度額 47.709月分 47.709月分 その他加算措置 定年前早期退職特例措置 (2%~45%加算)

地域手当

(令和6年4月1日現在)

支給実績(令和5年度決算)	62,030千円
支給職員一人当たり平均支給年額(令和5年度決算)	250,120円
支給率	6%
支給対象職員数	248人

¹¹ 支給率は、静岡県市町総合事務組合の規定に基づくものである。

¹² 一人当たり平均支給額は、令和4年度に退職した職員に支給された平均額である。

特殊勤務手当

(令和6年4月1日現在)

支給実績（令和5年度決算）	23,144千円
支給職員一人当たり平均支給年額（令和5年度決算）	116,301円
職員全体に占める手当支給職員の割合（令和5年度決算）	76%
手当の種類（手当数）	4

手当の名称	主な支給対象業務	支給実績 (令和5年度決算)	支給単価
深夜勤務手当	交替制勤務を行う者のうち、深夜(午後10時から翌日午前5時までをいう。)に消防業務に従事したもの	11,392千円	1勤務につき 500円
救急出動手当	救急業務に従事したもの	8,109千円	1件につき 250円
救急救命士手当	救急救命士法による救急救命士免許を有し、救急業務に従事したもの	3,522千円	1件につき 250円
新型コロナウイルス感染症患者搬送等業務手当	新型コロナウイルス感染症の患者を搬送する業務その他管理者が定める業務に従事したもの	120千円	1勤務につき 4,000円

勤務時間その他の勤務条件の状況

区分	毎日勤務者	交代制勤務者
勤務時間	午前8時30分から午後5時15分まで	4週間を平均して1週間につき38時間45分とし、午前8時30分から翌日午前8時30分までの間において、所属長が定める。
休憩時間	正午から午後1時まで	勤務時間の途中において1時間ずつ2回とする。また、午後8時から翌日午前7時30分までの間において6時間30分の睡眠時間を与えるものとし、その割振りは、所属長が定める。
週休日	日曜日及び土曜日	4週当たり8日とし、その割振りは所属長が定める。

情報公開請求の状況

(令和6年度)

公開請求件数		12	件
	義務的開示	10	件
	任意的開示	2	件
請求に対する処理状況件数		12	件
	全部開示		件
	一部開示	12	件
	請求拒否		件
	請求取下げ		件
	その他		件

3 火災の状況



(警防訓練の様子)

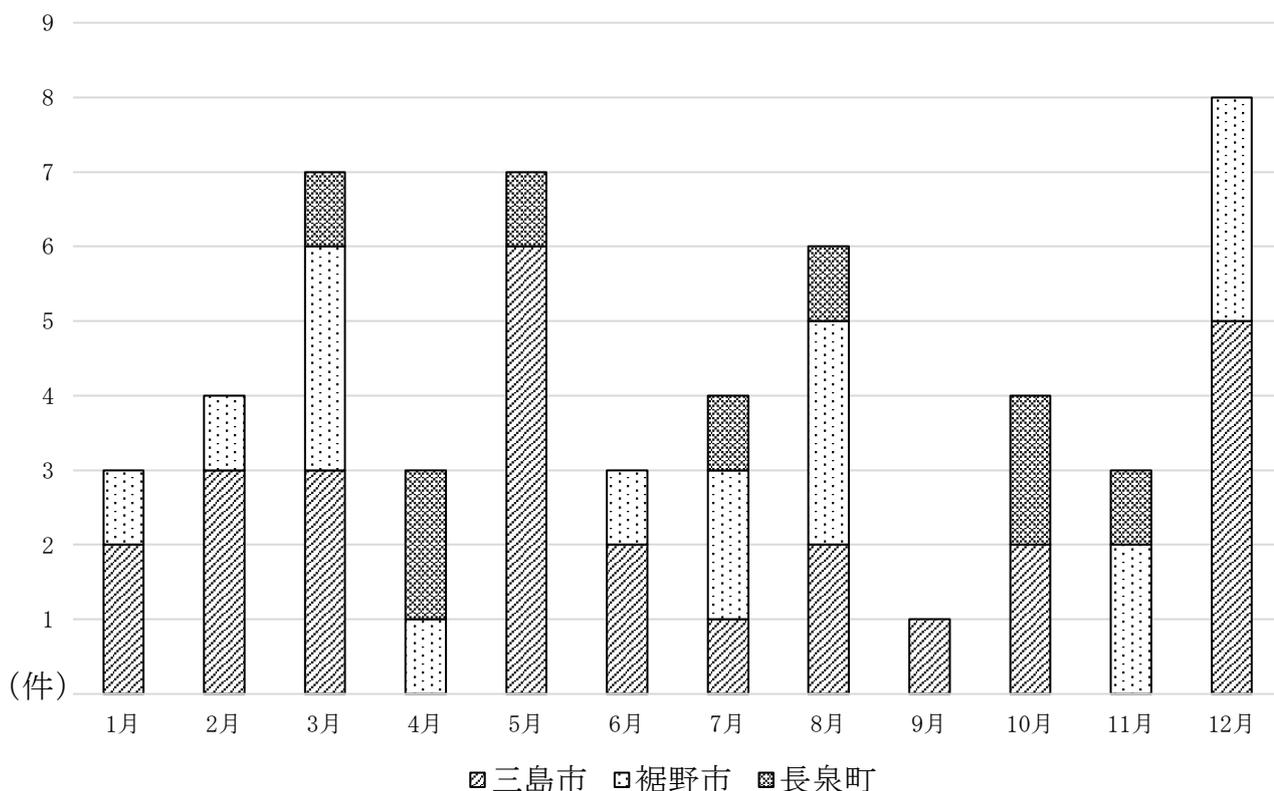
火災の概要

令和6年中の管轄地域における火災件数は53件であった。

火災種別では「建物火災」26件(49.1%)、「車両火災」11件(20.7%)、「その他の火災」16件(30.2%)で、地域別の火災件数は、「三島市」27件、「裾野市」17件、「長泉町」9件となっている。

〔月別火災発生件数〕

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)



火災の概況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区 分		地 域			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
出火件数	計 (件)	53	27	17	9
	建物火災	26	13	7	6
	林野火災				
	車両火災	11	6	3	2
	その他の火災	16	8	7	1
	爆発 (内数)				
建物焼損棟数	計 (棟)	34	14	14	6
	全 焼	9	1	8	
	半 焼	1	1		
	部 分 焼	7	4	2	1
	ぼ や	17	8	4	5
焼損面積	床面積 (㎡)	1,166	332	834	
	表面積 (㎡)	20	12	4	4
	林野火災 (a)				
死傷者	計 (人)	7	3	4	
	死 者	1	1		
	負 傷 者	6	2	4	
り 災	世帯 (世帯)	19	11	6	2
	人員 (人)	38	19	11	8
損害額	計 (千円)	122,697	70,725	51,661	311
	建物火災	118,625	70,387	48,013	225
	林野火災				
	車両火災	4,070	336	3,648	86
	その他の火災	2	2		
出火率 ¹³ (件/万人)		2.7	2.5	3.5	2.1

令和6年12月31日時点の人口 (人)	198,929	106,176	49,225	43,528
---------------------	---------	---------	--------	--------

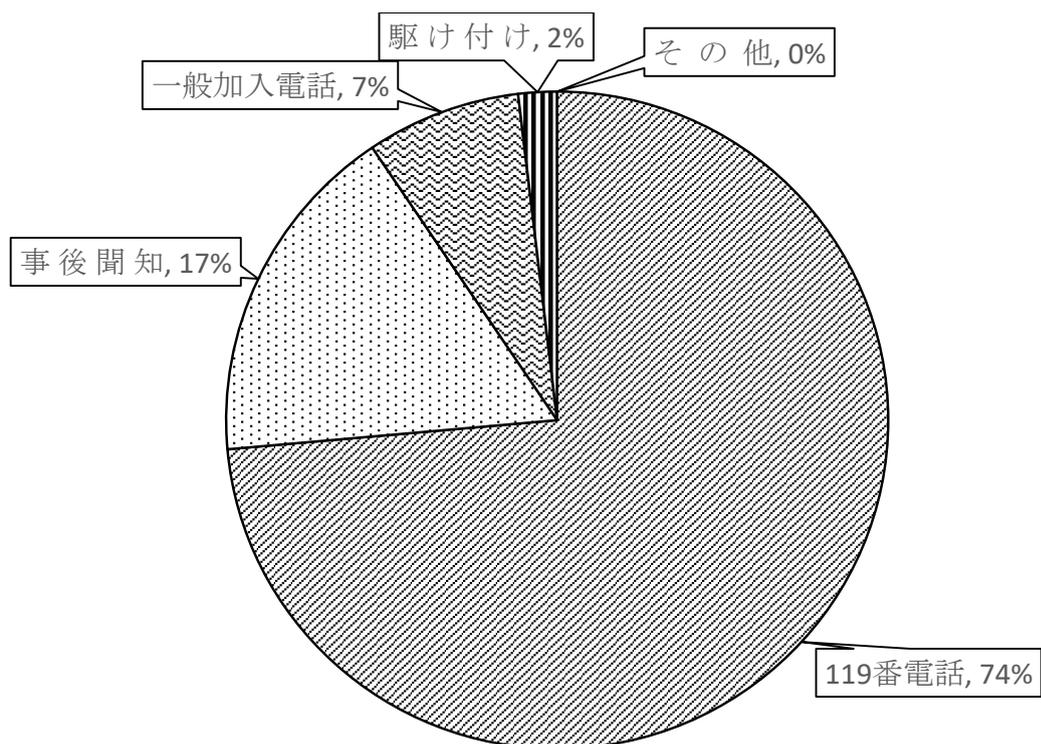
※受託地区は含まない。

¹³ 出火率とは、人口1万人当たりの出火件数をいう。

覚知別火災件数

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

種 別 \ 地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計 (件)	53	27	17	9
119番電話	39	22	13	4
事後聞知	9	3	2	4
一般加入電話	4	1	2	1
駆け付け	1	1		
そ の 他				



原因別火災件数

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

発生原因 (件)	三島市			裾野市			長泉町			総数	前年	増減
	27	前年 23	増減 4	17	前年 18	増減 △ 1	9	前年 8	増減 1			
たばこ	3	1	2		2	△ 2	1	1		4	4	
こんろ	1	1		1		1				2	1	1
かまど												
風呂かまど												
炉					1	△ 1					1	△ 1
焼却炉												
ストーブ	1		1							1		1
こたつ												
ボイラー												
煙突・煙道	1		1							1		1
排気管	1		1	1		1				2		2
電気機器	2	2		1	1		2	1	1	5	4	1
電気装置		2	△ 2		1	△ 1	1		1	1	3	△ 2
電灯・電話等の配線	2	4	△ 2		1	△ 1				2	5	△ 3
内燃機関	2		2							2		2
配線器具	1	1		2		2				3	1	2
火あそび												
マッチ・ライター	1		1							1		1
たき火				1		1				1		1
溶接機・切断機	2		2		1	△ 1				2	1	1
灯 火		1	△ 1								1	△ 1
衝突の火花				1		1				1		1
取 灰		1	△ 1		1	△ 1					2	△ 2
火 入 れ	2		2	1	2	△ 1		2	△ 2	3	4	△ 1
放 火		2	△ 2				1	1		1	3	△ 2
放火の疑い		1	△ 1					1	△ 1		2	△ 2
そ の 他	6	1	5	4	6	△ 2	1	1		11	8	3
不明・調査中	2	6	△ 4	5	2	3	3	1	2	10	9	1

曜日別火災件数

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

地域 時間帯	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合計 (件)	53	27	17	9
日	7	6		1
月	4	2	2	
火	11	5	3	3
水	11	6	4	1
木	8	2	3	3
金	5	3	1	1
土	7	3	4	
不 明				

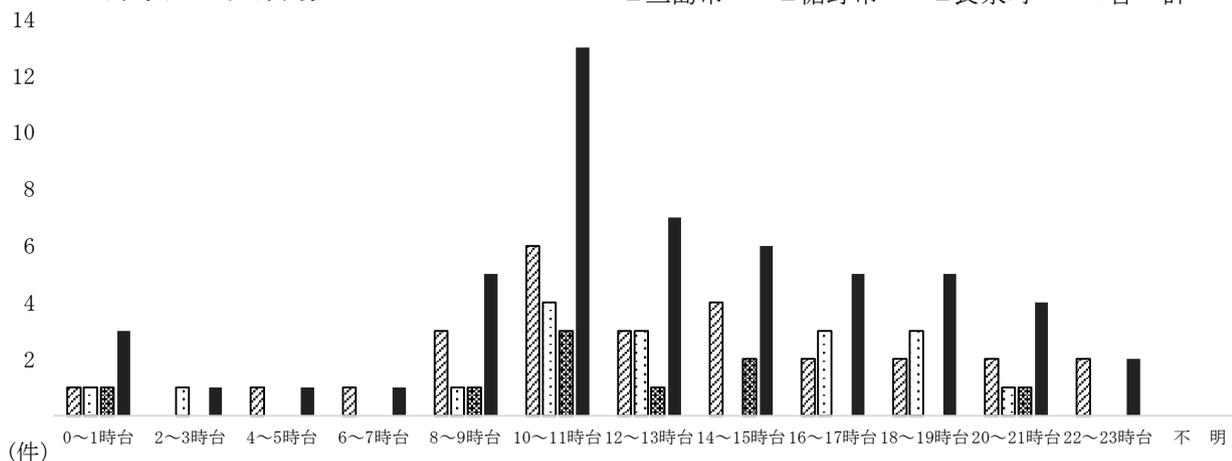
時間別火災件数

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

地域 時間帯	合 計	三島市	裾野市	長泉町
合計 (件)	53	27	17	9
0～1時台	3	1	1	1
2～3時台	1		1	
4～5時台	1	1		
6～7時台	1	1		
8～9時台	5	3	1	1
10～11時台	13	6	4	3
12～13時台	7	3	3	1
14～15時台	6	4		2
16～17時台	5	2	3	
18～19時台	5	2	3	
20～21時台	4	2	1	1
22～23時台	2	2		
不 明				

時間別火災件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合 計



月別火災発生状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区分	火災件数						焼損棟数				り災世帯	り災人員	面積			死傷者(人)		損害額(千円)			
	計(件)	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	計(件)	全焼	半焼	部分焼	ぼや			焼損床面積㎡	焼損表面積㎡	林野火災 ^a	死者	火災負傷者	計	建物	林野	車両
1月	3	1			2	1	1				1	4	40					1,748			
2月	4	2		1	1	2				2							570	540		30	
3月	7	5			2	9	5	1	3		8	639	6				30,834	30,834			
4月	3	1		1	1	1		1					4				205	165		40	
5月	7	4			3	4		1	3								77	75			2
6月	3	1		2		2	1		1		5	203					43,152	43,103		49	
7月	4			2	2												3,585			3,585	
8月	6	3		2	1	3			3		5						291	101		190	
9月	1				1																
10月	4	1		2	1	1			1								111			111	
11月	3	2		1		2			2		5						108	43		65	
12月	8	6			2	9	3	4	2		11	284	7				42,016	42,016			
合計	53	26		11	16	34	9	1	7	17	38	1,166	20				122,697	118,625		4,070	2
前年	49	30		1	9	43	7	3	9	24	48	1,003	36				44,006	42,078		1,911	17
増減	4	△4	△1	2	7	△9	2	△2	△2	△7	△10	163	△16	△1	△1		78,691	76,547		2,159	△15

過去の火災発生状況

区分	火災件数					焼損棟数				り災世帯	り災人員	面積			死傷者(人)			損害額(千円)				
	計(件)	建物火災	林野火災	車両火災	その他の火災	計(件)	全焼	半焼	部分焼			ぼや	焼損床面積(m ²)	焼損表面積(m ²)	林野火災(a)	死者	負傷者	火災	計	建物	林野	車両
令和6年	53	26		11	16	34	9	1	7	17	38	1,166	20		1	6	122,697	118,625		4,070		2
令和5年	49	30	1	9	9	43	7	3	9	24	48	1,003	36		2	3	44,006	42,078		1,911		17
令和4年	39	21		4	14	23	2	3	7	11	31	179	199		2	9	13,206	12,269		471		466
令和3年	54	32		10	12	45	9	4	10	22	80	2527	128		2	10	167,028	155,579		11,265		184
令和2年	44	24	2	8	10	27	3	1	5	18	22	166	11	6	5	22,089	15,995		5,729		365	
令和元年	43	25	1	10	7	38	8	3	7	20	44	851	20	7	3	5	52,044	48,765		2,885		394
平均	47	26	1	9	11	35	6	3	8	19	44	982	69	2	2	6	70,178	65,552		4,389		238

4 予防業務の状況



(予防査察の様子)

全国統一防火標語

昭和41年度	火の始末人たのむな 任せるな	平成9年度	つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
昭和42年度	さあ ねようアッそのまえに火の点けん	平成10年度	気をつけて はじめはすべて 小さな火
昭和43年度	あなたは火事の恐ろしさを知らない	平成11年度	あぶないよ ひとりぼっちにした その火
昭和44年度	今捨てたタバコの温度が 700 度	平成12年度	火をつけた あなたの責任 最後まで
昭和45年度	防火三百六十五日	平成13年度	たしかめて。火を消してから 次のこと
昭和46年度	いま燃えようとしている火がある	平成14年度	消す心 置いてください 火のそばに
昭和47年度	慣れた火に 新たな注意	平成15年度	その油断 火から炎へ 災いへ
昭和48年度	隣にも声かけあってよい防火	平成16年度	火は消した？ いつも心に きいてみて
昭和49年度	生活の一部にしよう 火の点検	平成17年度	あなたです 火のあるくらしの 見はり役
昭和50年度	幸せを明日につなぐ 火の始末	平成18年度	消さないで あなたの心の 注意の火。
昭和51年度	火災は人災 防ぐはあなた	平成19年度	火は見てる あなたが離れる その時を
昭和52年度	使う火を消すまで離すな 目と心	平成20年度	火のしまつ 君がしなくて 誰がする
昭和53年度	それぞれの持場で生かせ 火の用心	平成21年度	消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子
昭和54年度	これくらいと思う油断を火が狙う！	平成22年度	「消したかな」 あなたを守る 合言葉
昭和55年度	あなたです！ 火事を出すのも防ぐのも	平成23年度	消したはず 決めつけしないで もう一度
昭和56年度	毎日が防火デーです ぼくの家	平成24年度	消すまでは 出ない 行かない 離れない
昭和57年度	火の用心 心で用心 目で用心	平成25年度	消すまでは 心の警報 ONのまま
昭和58年度	点検は 防火のはじまり しめくくり	平成26年度	もういいかい 火を消すまでは まあだだよ
昭和59年度	“あとで”より “いま”が大切 火の始末	平成27年度	無防備な 心に火災が かくれんぼ
昭和60年度	怖いのは「消したつもり」と「消えたはず」	平成28年度	消しましょう その火その時 その場所で
昭和61年度	防火の大役 あなたが主役	平成29年度	火の用心 ことばを形に 習慣に
昭和62年度	消えたかな！ 気になるあの火 もう一度	平成30年度	忘れてない？ サイフにスマホに火の確認
昭和63年度	その火 その時 すぐ始末！	令和元年度	ひとつずつ いいね！で確認 火の用心
平成元年度	おとなりに あげる安心 火の始末	令和2年度	その火事を 防ぐあなたに 金メダル
平成2年度	まず消そう 火への鈍感 無関心	令和3年度	おうち時間 家族で点検 火の始末
平成3年度	毎日が 火の元警報 発令中	令和4年度	お出かけは マスク戸締り 火の用心
平成4年度	点検を 重ねて築く “火災ゼロ”	令和5年度	火を消して 不安を消して つなぐ未来
平成5年度	防火の輪 つなげて広げて なくす火事	令和6年度	守りたい 未来があるから 火の用心
平成6年度	安心の 暮らしの中心 火の用心	令和7年度	急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし
平成7年度	災害に 備えて日頃の 火の用心		
平成8年度	便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ		

予防業務の概要

令和7年4月1日現在、管轄地域における防火対象物は6,977対象物、危険物施設は480施設である。

地域別では、防火対象物は「三島市」3,278対象物、「裾野市」2,092対象物、「長泉町」1,607対象物で、危険物施設は「三島市」134施設、「裾野市」214施設、「長泉町」132施設である。

防火管理実施概要

消防法は、学校、病院、工場、百貨店等の多数の者が出入りし、勤務し、又は居住する防火対象物の管理について権原を有する者に、一定の資格を有する者の中から防火管理者を選任し、その旨を届出なければならないことを定めている。

また、防火管理者に消防計画を作成させ、その消防計画に基づき、消火、通報及び避難訓練の実施、消防用設備等の点検及び整備、火気の使用又は取扱いの監督等の防火管理上必要な業務を実施させなければならない。

令和7年4月1日現在の管轄地域の防火管理状況は、防火管理者選任率78.8%、消防計画届出率75.8%となっている。

違反対象物公表制度

平成 29 年 4 月 1 日、重大な消防法令等違反のある建物について、利用者等に建物の危険性に関する情報を公開する「違反対象物公表制度」の運用を開始した。

これは、利用者等の選択を通じて防火安全に対する認識を高めて火災被害の軽減を図るとともに、建物の関係者による防火安全体制の確立を促すことを目的としている。

対象となる建物は、劇場、映画館、飲食店、物品販売店、ホテル、病院及び社会福祉施設等不特定多数の者が利用する建物で、消防用設備等のうち、屋内消火栓設備、スプリンクラー設備及び自動火災報知設備について、設置義務があるにも関わらず、当該設備を構成する機器等が一切設置されていないものである。

当該建物については、違反が是正されたことを確認できるまでの間、富士山南東消防本部ホームページへの掲載により、建物の名称及び所在地、違反の内容等の情報が公表される。

違反対象物公表件数

年度	件数
平成 29 年度	0 件
平成 30 年度	0 件
令和 元 年度	0 件
令和 2 年度	2 件
令和 3 年度	3 件
令和 4 年度	1 件
令和 5 年度	0 件
令和 6 年度	1 件

防火対象物数及び査察状況

(令和6年度)

防火対象物の区分 (対象物数)	項目	防火対象物数				査 実 施 数	防 火 管 理 者 選 任 義 務 対 象 物 数	防 火 管 理 者 を 選 任 し て い る 防 火 対 象 物 数	消 防 計 画 を 作 成 し て い る 防 火 対 象 物 数		
		計	三 島 市	裾 野 市	長 泉 町				選 任 率 (%)	届 出 率 (%)	
合 計		6,977	3,278	2,092	1,607	1,334	1,469	1,157	78.8	1,113	75.8
1	イ 劇場等	6	3	2	1	6	5	5	100.0	5	100.0
	ロ 公会堂等	136	45	61	30	39	134	123	91.8	121	90.3
2	イ キャバレー等										
	ロ 遊技場・ダンスホール	18	5	8	5	5	11	11	100.0	11	100.0
	ハ 性風俗店舗等										
	ニ カラオケボックス等	3	3			1	2	2	100.0	2	100.0
3	イ 待合・料理店										
	ロ 飲食店	121	58	44	19	35	94	71	75.5	65	69.1
4	百貨店・マーケット	238	96	90	52	73	176	137	77.8	131	74.4
5	イ 旅館・ホテル等	47	15	26	6	13	24	24	100.0	24	100.0
	ロ 共同住宅等	2,663	1,313	695	655	468	186	137	73.7	134	72.0
6	イ 病院等	114	56	30	28	32	37	31	83.8	31	83.8
	ロ 老人短期入所施設等	68	34	21	13	35	69	66	95.7	63	91.3
	ハ 老人デイサービス等	133	64	41	28	54	81	71	87.7	70	86.4
	ニ 幼稚園・盲学校等	24	8	12	4	13	20	20	100.0	20	100.0
7	学校・各種学校	194	93	78	23	49	60	51	85.0	51	85.0
8	図書館等	15	5	1	9	4	6	5	83.3	5	83.3
9	イ 蒸気・熱気浴場等	1		1			1	1	100.0	1	100.0
	ロ 公衆浴場	5	2	3		1	3	3	100.0	3	100.0
10	停車場等	4	1	2	1						
11	神社・寺院・教会	91	64	21	6	11	37	16	43.2	15	40.5
12	イ 工場・作業所	860	322	317	221	112	68	63	92.6	58	85.3
	ロ 映画・テレビスタジオ										
13	イ 駐車場等	52	26	13	13	12					
	ロ 飛行機等の格納庫										
14	倉庫	375	131	128	116	68	7	6	85.7	6	85.7
15	その他の事業所	771	361	225	185	126	133	105	78.9	103	77.4
16	イ 特定複合用途	592	350	153	89	131	255	164	64.3	152	59.6
	ロ 特定以外複合用途	444	222	119	103	44	60	45	75.0	42	70.0
16の2	地下街										
16の3	準地下街										
17	文化財等	2	1	1		2					

消防同意の事務処理状況

消防同意とは、消防が防火の専門家という立場から建築物の火災予防について、設計の段階から関与して建築物の安全性を高めるために設けられた制度である。消防は、建物の建築確認に際しての同意などを通じて防火、防災に対する指導を行っている。

(令和6年度)

申請要旨 (件)	合 計	三島市			裾野市			長泉町		
		小計	指導 無し	指導 有り	小計	指導 無し	指導 有り	小計	指導 無し	指導 有り
合計	186	103	68	35	46	28	18	37	21	16
新築	160	92	66	26	38	25	13	30	17	13
増築	22	8	2	6	8	3	5	6	4	2
改築	1	1		1						
用途変更	3	2		2				1		1
修繕										

消防用設備等の検査状況

消防用設備等とは、消火設備、警報設備、避難設備、消防用水及び消火活動上必要な施設であり、火災による被害の軽減を図るとい消防の目的を達成するために不可欠なものである。

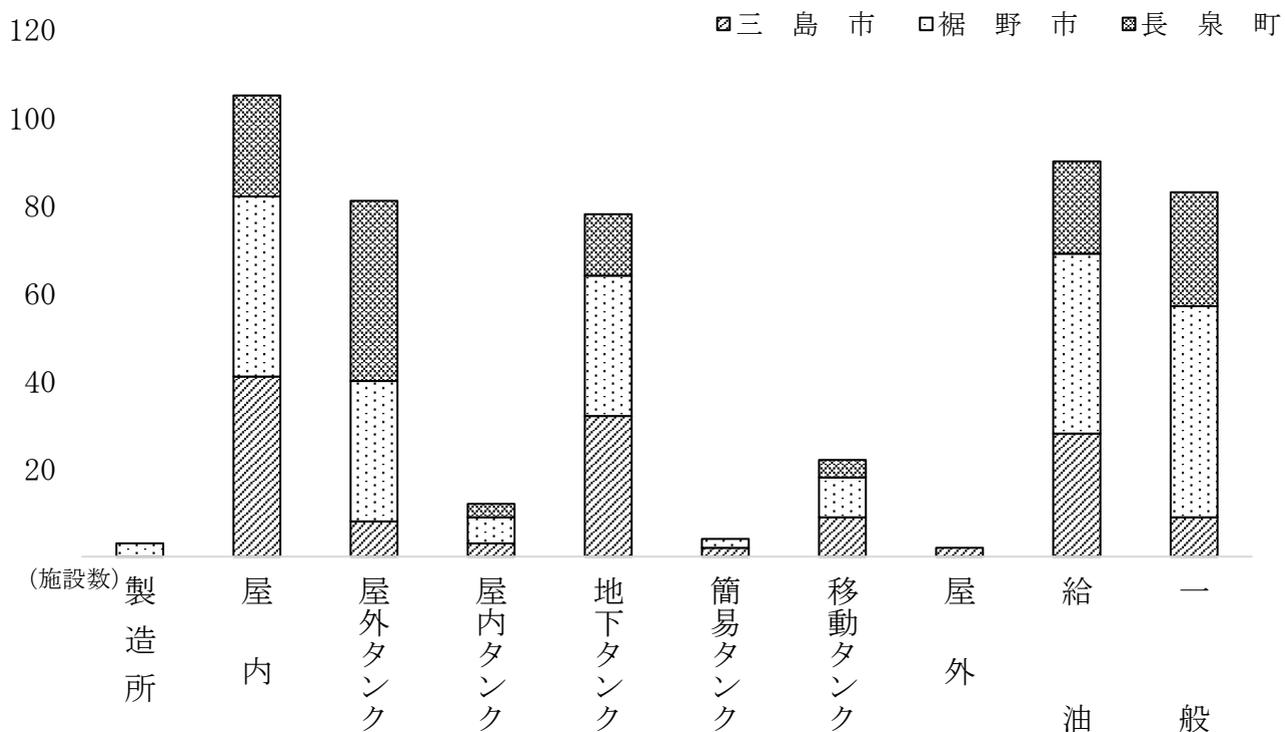
(令和6年度)

(件)	合 計	消火設備						警報設備				避難設備			消 防 用 水	消火活動上 必要な施設		
		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	特 殊 消 火 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポ ンプ	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	誘 導 標 識		非 常 コ ン セ ン ト 設 備	連 結 送 水 管	連 結 散 水 設 備
合計	300	58	10	7		5		107	15	11		13	61	13				
三島市	97	18	3					37	5	2		6	20	6				
裾野市	86	18	5	5		3		25	4	5		1	17	3				
長泉町	117	22	2	2		2		45	6	4		6	24	4				

危険物施設数

(令和6年度)

(施設数)	合計	製造所	貯蔵所							取扱所		
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	一般	
合計	480	3	105	81	12	78	4	22	2	90	83	
地域別	三島市	134		41	8	3	32	2	9	2	28	9
	裾野市	214	3	41	32	6	32	2	9		41	48
	長泉町	132		23	41	3	14		4		21	26
14 倍数別	5倍以下	176		55	21	9	34	4	16	2	6	29
	5倍を超え 10倍以下	97	1	24	8	3	21		3		12	25
	10倍を超え 50倍以下	117		18	28		16		3		37	15
	50倍を超え 100倍以下	34	2	3	12		6				4	7
	100倍を超え 150倍以下	9		3	2		1				2	1
	150倍を超え 200倍以下	8		2	2						4	
	200倍を超え 1,000倍以下	37			6						25	6
	1,000倍を超え 5,000倍以下	2			2							
	5,000倍を超えるもの											



¹⁴ 倍数は貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表第1で定める指定数量で除して得た数値である。

危険物関係事務処理状況

(令和6年度)

区 分	種 別	合 計	製 造 所	貯 蔵 所							取 扱 所		左 記 以 外	
				屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般		
合 計 (件)		211	3	14	11	3	4	2	8		42	121	3	
地 域 別	三 島 市	32		2	5		1				20	1	3	
	裾 野 市	110	3	9	6	3	2	2			15	70		
	長 泉 町	69		3			1		8		7	50		
事 務 処 理 区 分 別	設 置	許 可	6		2		2	1					1	
		完 成	5		2		1	1					1	
	変 更	許 可	58	1	3	2	1					13	38	
		完 成	63	1	4	2	1					14	41	
	常 置 場 所 変 更	許 可	4							4				
		完 成	4							4				
	仮 使 用 承 認		56	1	3	2	1					12	37	
	仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 承 認 ¹⁵		8					1				3	3	1
	水 張 検 査 ¹⁶		7			5								2
	水 圧 検 査													

¹⁵ 仮貯蔵・仮取扱承認の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の承認数をいう。

¹⁶ 水張検査の項目欄の左記以外とは、許可施設以外の場所の検査数をいう。

消防法による届出状況

(令和6年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
法第9条の3	圧縮アセチレンガス等の貯蔵・取扱いの届出	19	6	5	8

火災予防条例による届出状況

(令和6年度)

根拠条文	届出の種類	届出件数 (件)			
		合 計	三島市	裾野市	長泉町
合 計		1,221	562	447	212
条例第23条	火の使用に関する制限等				
条例第43条	防火対象物の使用開始の届出等	200	140	14	46
条例第44条	火を使用する設備等の設置の届出	46	34	12	
条例第45条	火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出	445	143	201	101
条例第45条	煙火の打上げ又は仕掛け	100	13	86	1
条例第45条	催物の開催	2		2	
条例第45条	水道の断水又は減水	4		4	
条例第45条	道路工事	257	131	83	43
条例第45条	露店等の開設届出書	167	101	45	21
条例第46条	指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出等				
条例第47条	指定数量未満の危険物等を貯蔵及び取扱うタンクの水張（水圧）検査				

5 救急業務の状況



(救急大事故現場におけるトリアージ訓練の様子)

救急業務の概要

令和6年中の管轄地域における救急出動件数は9,926件、搬送人員は8,195人であった。管轄人口(198,011人 R6.4.1基準)の約24人に1人の割合で搬送し、1日平均で約27件出動したことになる。

地域別の出動件数は、「三島市」5,623件、「裾野市」2,285件、「長泉町」2,018件であった。

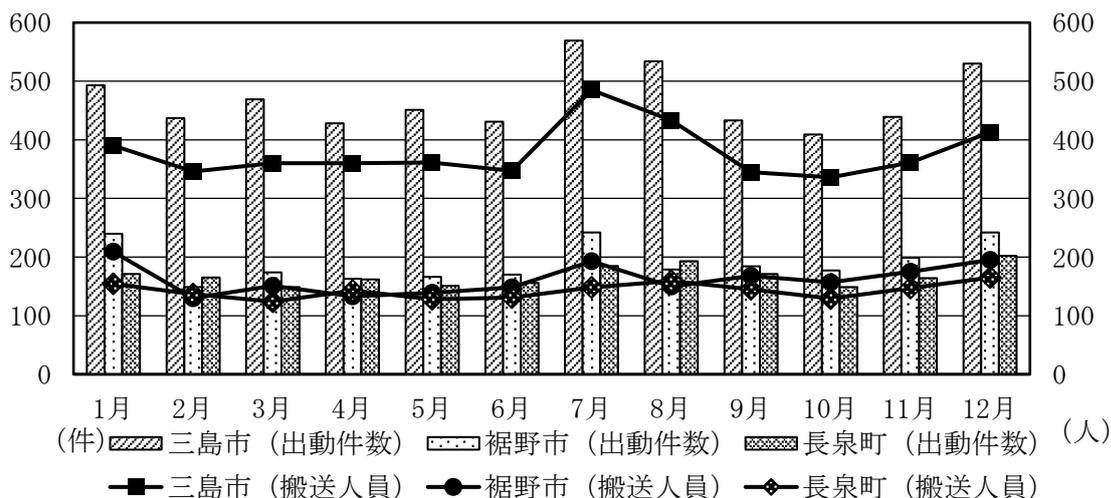
事故種別では、「急病」が最も多く6,137件(61.8%)、次いで「一般負傷」1,435件(14.4%)、「転院搬送」1,381件(13.9%)の順となっている。

高齢者(満65歳以上)の搬送状況は5,183人で、搬送人員全体の63.2%を占めている。

東名高速道路及び新東名高速道路における救急出動は42件あり、搬送人員は29人となっている。

〔月別救急出動件数及び搬送人員〕

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)



救急業務の概況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区 分	地 域	合 計	三島市	裾野市	長泉町
出動件数 (件)	計	9,926	5,623	2,285	2,018
事故種別	火 災	46	23	17	6
	自然災害	3	2		1
	水 難	3	1	2	
	交 通	539	269	128	142
	労働災害	106	52	24	30
	運動競技	82	34	36	12
	一般負傷	1,435	805	365	265
	加 害	19	13	4	2
	自損行為	89	52	15	22
	急 病	6,137	3,539	1,391	1,207
	転 院	1,381	783	285	313
	そ の 他	86	50	18	18
搬送人員 (人)	計	8,195	4,537	1,948	1,710
事故種別	火 災	4	1	3	
	自然災害				
	水 難	2	1	1	
	交 通	434	206	113	115
	労働災害	97	45	24	28
	運動競技	74	29	33	12
	一般負傷	1,207	658	321	228
	加 害	8	4	3	1
	自損行為	59	29	13	17
	急 病	4,930	2,780	1,152	998
	転 院	1,378	782	285	311
	そ の 他	2	2		
程度別	死 亡	75	34	20	21
	重 症	654	371	153	130
	中 等 症	4,548	2,543	1,066	939
	軽 症	2,918	1,589	709	620
	そ の 他				
年齢区分別	新生児	6	4	2	
	乳幼児	294	143	90	61
	少年	291	150	74	67
	成人	2,421	1,275	592	554
	高齢者	5,183	2,965	1,190	1,028

※東名高速道路で発生した事案は、裾野市へ計上。

※新東名高速道路で発生した事案は、長泉町へ計上。

※その他管轄外での事案は、出動隊の署所がある構成市町へ計上。

月別救急活動状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	事 故 種 別													
			火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
													転 院	医 師	資 材	そ の 他
1月	出動件数	904	3		1	34	5	6	121	2	3	597	126			6
	搬送人員	753			29	5	5	104		2	482	126				
2月	出動件数	751	4			44	8	5	95	1	9	469	112			4
	搬送人員	613			37	8	4	78	1	3	371	111				
3月	出動件数	792	7			47	8	4	129		5	476	110			6
	搬送人員	635			34	7	4	110		2	368	110				
4月	出動件数	753	4			35	8	5	118	3	9	438	127	1		5
	搬送人員	636			22	8	5	103	2	7	362	127				
5月	出動件数	768	3			54	4	7	125	1	4	447	117			6
	搬送人員	628			38	4	7	93	1	2	367	116				
6月	出動件数	757	3	2		34	11	9	110		3	470	110			5
	搬送人員	626			24	10	8	93		3	376	110				2
7月	出動件数	996	4			46	15	12	119	2	11	651	123			13
	搬送人員	826			40	14	11	96	1	10	531	123				
8月	出動件数	906	3			51	10	8	97		9	606	116			6
	搬送人員	742			43	8	6	80		6	483	116				
9月	出動件数	788	1			44	12	10	104	5	11	486	108			7
	搬送人員	658			37	10	9	88	1	7	398	108				
10月	出動件数	735	4		1	33	11	5	119	5	9	425	115			8
	搬送人員	622			1	22	11	4	106	2	8	353	115			
11月	出動件数	802	1	1	1	66	7	8	134		9	457	107			11
	搬送人員	683			1	64	7	8	121		4	372	106			
12月	出動件数	974	9			51	7	3	164		7	615	110			8
	搬送人員	773	4			44	5	3	135		5	467	110			
合計	出動件数	9,926	46	3	3	539	106	82	1,435	19	89	6,137	1,381	1		85
	搬送人員	8,195	4		2	434	97	74	1,207	8	59	4,930	1,378			2
前年	出動件数	9,703	44		5	525	86	51	1,392	23	74	6,116	1,288	4		95
	搬送人員	7,858	2		2	319	82	49	1,139	13	44	4,923	1,284			1
増減	出動件数	223	2	3	△ 2	14	23	31	43	△ 4	15	21	93	△ 3		△ 10
	搬送人員	337	2			115	15	25	68	△ 5	15	7	94			1

救急隊員の行った応急処置

程 度 処 置	合 計						急 病					
	総 計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
応急処置人数 (人)	8,192	75	654	4,548	2,915		4,929	64	440	2,539	1,886	
止 血	150		6	52	92		18			2	16	
固 定	291		42	172	77		10			6	4	
人 工 呼 吸	3		3				2		2			
胸 骨 圧 迫												
自動 ¹⁷												
心 肺 蘇 生	212	74	135	3			176	63	111	2		
自動 ¹⁷	41	10	31				32	7	25			
酸 素 吸 入	1,291	65	337	799	90		851	55	243	487	66	
気 道 確 保	265	74	169	19	3		212	63	138	8	3	
18	6	3	3				5	3	2			
19	5	2	3				1	1				
20	78	21	55	2			67	16	49	2		
21	7	4	3				3	3				
保 温	481	7	41	279	154		270	4	24	151	91	
被 覆	385	1	14	137	233		14		1	10	3	
在 宅 療 法 継 続	9			8	1		8			8		
除 細 動	22	6	16				17	4	13			
静 脈 路 確 保	126	24	80	18	4		105	20	65	16	4	
ブドウ糖	5			3	2		5			3	2	
CPA前 ²²	27		12	14	1		22		9	12	1	
CPA後	93	24	68	1			77	20	56	1		
薬 剤 投 与	86	21	64	1			72	17	54	1		
血 圧 測 定	7,860	9	544	4,480	2,827		4,684	9	354	2,500	1,821	
聴診器による心音・呼吸音 聴	1,008	23	119	619	247		715	20	87	432	176	
血中酸素飽和度 測	7,981	11	546	4,521	2,903		4,768	11	355	2,524	1,878	
心 電 図	3,525	62	466	2,074	923		2,646	55	347	1,484	760	
血 糖 測 定	39		7	21	11		39		7	21	11	
エピペン投与												
ブドウ糖投与	5			3	2		5			3	2	
そ の 他	7,935	29	556	4,480	2,870		4,771	27	368	2,507	1,869	

¹⁷ 胸骨圧迫及び心肺蘇生の自動とは、人工蘇生システムを使用した件数を内数としたもの。

¹⁸ 経鼻エアウェイ等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

¹⁹ 喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数を内数としたもの。

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

交 通						一般負傷						その他					
計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他
434		24	140	270		1,205	9	62	585	549		1,624	2	128	1,284	210	
19		3	8	8		94		1	33	60		19		2	9	8	
145		18	80	47		95		13	64	18		41		11	22	8	
												1		1			
3		3				24	9	14	1			9	2	7			
						7	3	4				2		2			
41		18	21	2		72	8	24	31	9		327	2	52	260	13	
5		4	1			35	9	19	7			13	2	8	3		
1		1															
						4	1	3									
1		1				7	3	4				3	2	1			
						4	1	3									
33		6	14	13		83	3	7	38	35		95		4	76	15	
95		7	38	50		230		3	66	161		46	1	3	23	19	
						1				1							
						5	2	3									
3		3				14	4	10				4		2	2		
2		2				1		1				2			2		
1		1				13	4	9				2		2			
1		1				11	4	7				2		2			
427		21	138	268		1,153		48	575	530		1,596		121	1,267	208	
106		14	56	36		77	2	8	42	25		110	1	10	89	10	
428		20	139	269		1,176		49	581	546		1,609		122	1,277	210	
108		17	62	29		247	5	31	125	86		524	2	71	403	48	
409		15	131	263		1,161	1	51	576	533		1,594	1	122	1,266	205	

²⁰ 救急救命士がラリングルチューブ等を使用して気道確保を行った件数を内数としたもの。

²¹ 救急救命士が気管挿管処置を実施して気道確保を行った件数を内数としたもの。

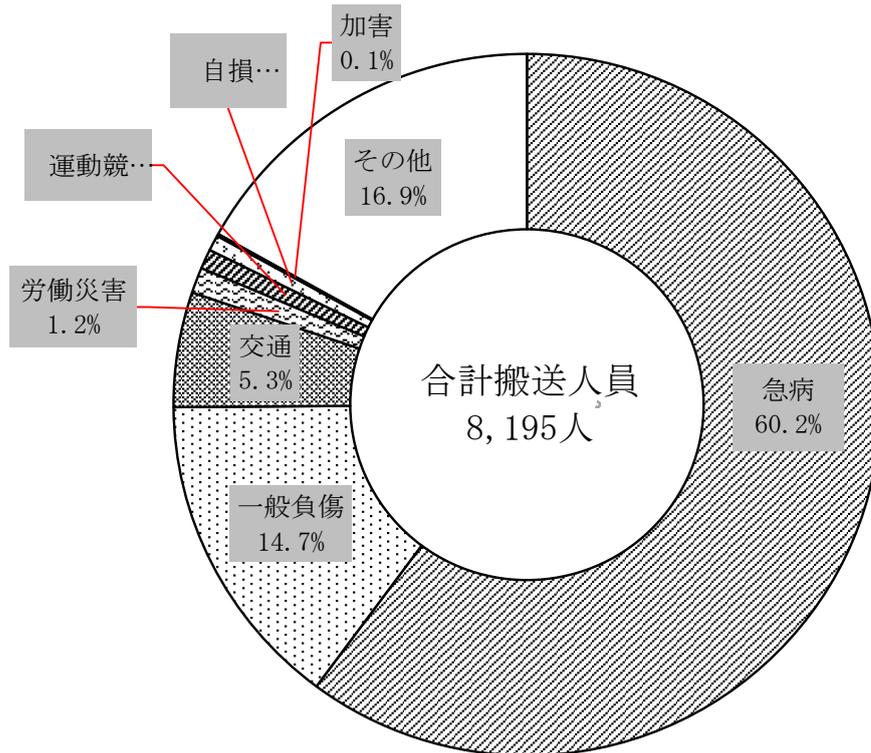
²² ブドウ糖投与以外の心肺機能停止前の静脈路確保実施件数。

事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

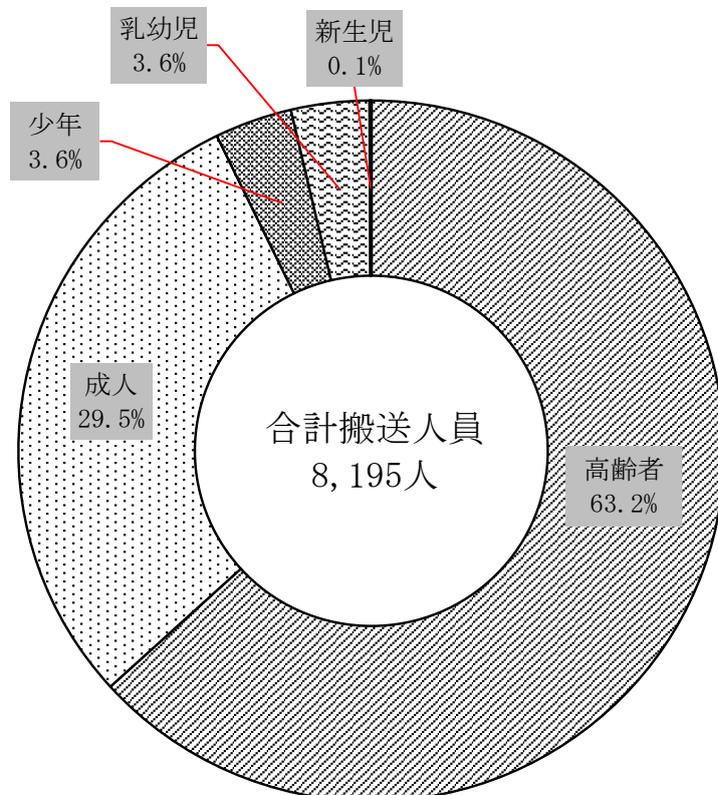
(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

年 齢	種 別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
													転院搬送等
合計 (人)	計	8,195	4		2	434	97	74	1,207	8	59	4,930	1,380
	死 亡	75							9		2	64	
	重 症	654	1		1	24	10	1	62		10	440	105
	中等症	4,548	1		1	140	53	28	585	4	37	2,539	1,160
	軽 症	2,918	2			270	34	45	551	4	10	1,887	115
	その他												
新生児 生後28日以内	計	6							1			1	4
	死 亡												
	重 症												
	中等症	5										1	4
	軽 症	1							1				
	その他												
乳幼児 生後29日以上 満7才未満	計	294				8			47			216	23
	死 亡												
	重 症	5							1			3	1
	中等症	105				3			12			70	20
	軽 症	184				5			34			143	2
	その他												
少年 満7才以上 満18才未満	計	291				43		48	45	1	15	127	12
	死 亡												
	重 症	7				2		1			2	1	1
	中等症	115				11		19	20		11	46	8
	軽 症	169				30		28	25	1	2	80	3
	その他												
成人 満18才以上 満65才未満	計	2,421	1		1	258	76	26	200	2	36	1,424	397
	死 亡	10										10	
	重 症	170			1	12	9		9		8	99	32
	中等症	1,139				90	42	9	79		20	577	322
	軽 症	1,102	1			156	25	17	112	2	8	738	43
	その他												
高齢者 満65才以上	計	5,183	3		1	125	21		914	5	8	3,162	944
	死 亡	65							9		2	54	
	重 症	472	1			10	1		52			337	71
	中等症	3,184	1		1	36	11		474	4	6	1,845	806
	軽 症	1,462	1			79	9		379	1		926	67
	その他												

事故種別別搬送人員の分布



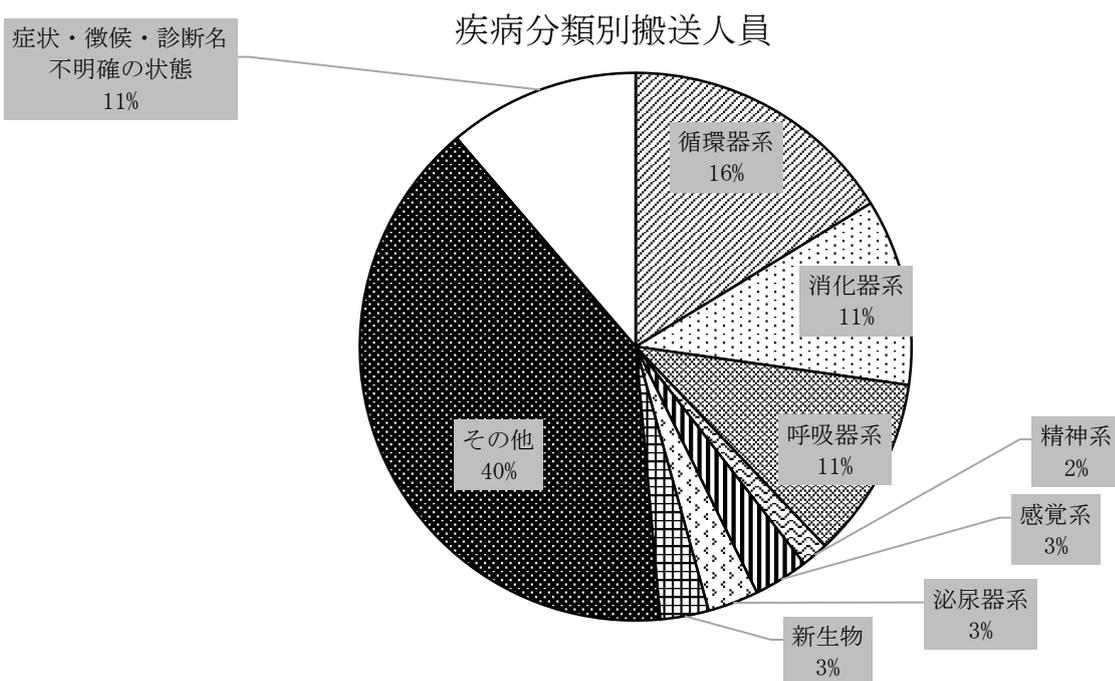
年齢区分別搬送人員の分布



急病に係る疾病分類傷病程度別搬送人員

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

分類	程度	合計	死亡	重症	中等症	軽症	その他
合計(人)		4,930	64	440	2,539	1,887	
循環器系	計	800	10	156	512	122	
	脳疾患	412		61	289	62	
	心疾患	388	10	95	223	60	
消化器系		543	1	22	307	213	
呼吸器系		529		43	333	153	
精神系		78		1	12	65	
感覚系		158		1	70	87	
泌尿器系		147	1	5	64	77	
新生物		140	5	24	100	11	
その他		1,981	34	133	896	918	
症状・徴候・診断名不明確の状態		554	13	55	245	241	



曜日別救急出動件数

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

種別 曜日	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	9,926	46	3	3	539	106	82	1,435	19	89	6,137	1,381	1		85
日	1,318	8			85	5	24	209	2	7	864	97			17
月	1,554	4		1	60	22	7	206	1	17	978	244	1		13
火	1,408	8	2		71	16	8	198	2	12	842	234			15
水	1,370	8		1	85	16	6	199	3	10	836	194			12
木	1,389	7			89	18	2	185	4	14	852	209			9
金	1,496	4			79	12	11	204	1	16	924	233			12
土	1,391	7	1	1	70	17	24	234	6	13	841	170			7

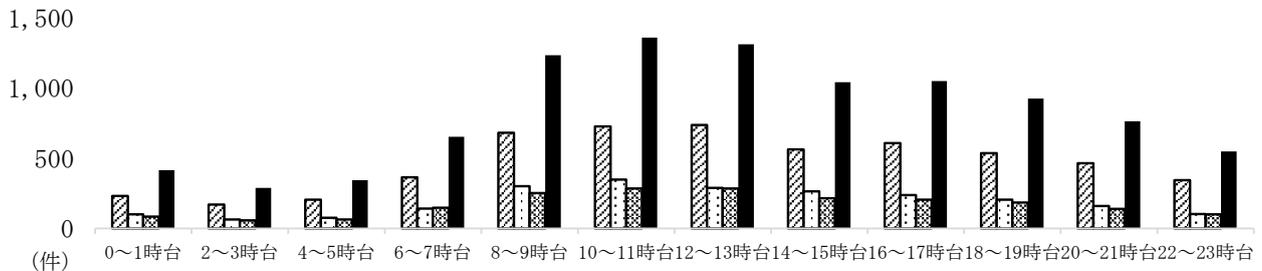
時間別救急出動件数

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

種別 時間	合計 (件)	火災	自然 災害	水難	交通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加害	自損 行為	急病	その他			
												転院 搬送	医師	資材	その他
合計	9,926	46	3	3	539	106	82	1,435	19	89	6,137	1,381	1		85
0～1時台	416	2			15	2		39	1	5	338	12			2
2～3時台	289				12			31		2	233	5			6
4～5時台	344	3			14	3		39	1	5	271	7			1
6～7時台	653	1		1	54	4		92	4	8	478	6			5
8～9時台	1,233	3		1	83	16	7	197	3	7	789	119			8
10～11時台	1,357	9			59	24	26	185	2	6	722	308			16
12～13時台	1,310	7			63	19	12	187	2	5	694	312			9
14～15時台	1,041	5	1		72	13	17	151		8	561	201			12
16～17時台	1,049	4	1		58	13	13	173	2	9	572	197	1		6
18～19時台	924	6	1		56	6	6	137	2	18	579	105			8
20～21時台	763	4		1	33	4	1	124		9	499	80			8
22～23時台	547	2			20	2		80	2	7	401	29			4

時間別救急出動件数

■三島市 □裾野市 ▨長泉町 ■合計



東名高速道路出動状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区分		月												
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出動件数(件)	5	1		1	1							1	1
	搬送人員(人)	4	1			1								2
上り	出動件数	3	1		1								1	
	搬送人員	1	1											
下り	出動件数	2				1								1
	搬送人員	3				1								2

出動行政区分

区分 23		行政区域	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市 (小山町含)
上り			3					3
下り			2			1	1	

新東名高速道路出動状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区分		月												
		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合計	出動件数(件)	37	2	3	4	1	6	2	3	1		5	5	5
	搬送人員(人)	24	1	3	2		2	2	2			5	5	2
上り	出動件数	9		2	1	1		1		1		1	1	1
	搬送人員	5		2				1				1	1	
下り	出動件数	28	2	1	3		6	1	3			4	4	4
	搬送人員	19	1	1	2		2	1	2			4	4	2

出動行政区分

区分 24		行政区域	合計	富士市	沼津市	長泉町	裾野市	御殿場市
上り			9			1	1	7
下り			28	6	22			

²³ 管轄は上り裾野IC～御殿場IC間。 駒門PAを含む。 下り裾野IC～沼津IC間。

²⁴ 管轄は上り長泉沼津IC～新御殿場IC 下り長泉沼津IC～新富士IC 駿河湾沼津SAを含む。

救急救命士の状況

救急救命士運用状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区 分		合計	急病	交通	一般	その他	
全出動件数(件)		9,926	6,137	539	1,435	1,815	
救急救命士搭乗出動件数(件)		9,914	6,129	539	1,435	1,811	
救急救命士搭乗率(%)		99.88%	99.87%	100%	100%	99.78%	
発 生 場 所 市 町 別	三島市	全出動件数	5,623	3,539	269	805	1,010
		救急救命士搭乗出動件数	5,622	3,539	269	805	1,009
		救急救命士搭乗率(%)	99.98%	100%	100%	100%	99.90%
	裾野市	全出動件数	2,285	1,391	128	365	401
		救急救命士搭乗出動件数	2,285	1,391	128	365	401
		救急救命士搭乗率(%)	100%	100%	100%	100%	100%
	長泉町	全出動件数	2,018	1,207	142	265	404
		救急救命士搭乗出動件数	2,007	1,199	142	265	401
		救急救命士搭乗率(%)	99.45%	99.34%	100%	100%	99.26%

救命処置実施状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区 分(人)		合計	急病	交通	一般	その他
心肺蘇生対象傷病者		212	176	3	24	9
救急救命士搭乗隊		212	176	3	24	9
救命処置実施者数		212	176	3	24	9
救 命 処 置	気道確保	78	67	1	7	3
		気管挿管	7	3	4	
	除細動	22	17		5	
	静脈路確保	126	105	3	14	4
		薬剤投与	86	72	1	11

現場到着時心肺停止傷病者の状況

心肺停止傷病者に対する心肺蘇生実施状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般負傷	その他
心肺停止傷病者 (不搬送者含む)		379	313	4	29	33
心肺蘇生対象傷病者 ²⁵		216	179	3	25	9
心肺停止 時期	救急隊員が確認	21	19		2	
	住民等により目撃	83	70	3	8	2
	目撃者なし	112	90		15	7
医師初診 時の程度	死 亡	74	63		9	2
	重 症	137	113	3	14	7
	中等症	5	3		2	
1週間後の生存者		22	17		4	1
1ヵ月後の生存者		17	14		2	1

バイスタンダー実施状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区 分 (人)		合計	急病	交通	一般負傷	その他
心肺停止傷病者		216	179	3	25	9
口頭指導	あ り	201	169	1	23	8
	な し	15	10	2	2	1
処置内容	AED ²⁶	5	5			
	心肺蘇生					
	胸骨圧迫	85	74		9	2
	人工呼吸	3	3			

²⁵ 救急隊が現場到着前に蘇生した事案を含む。

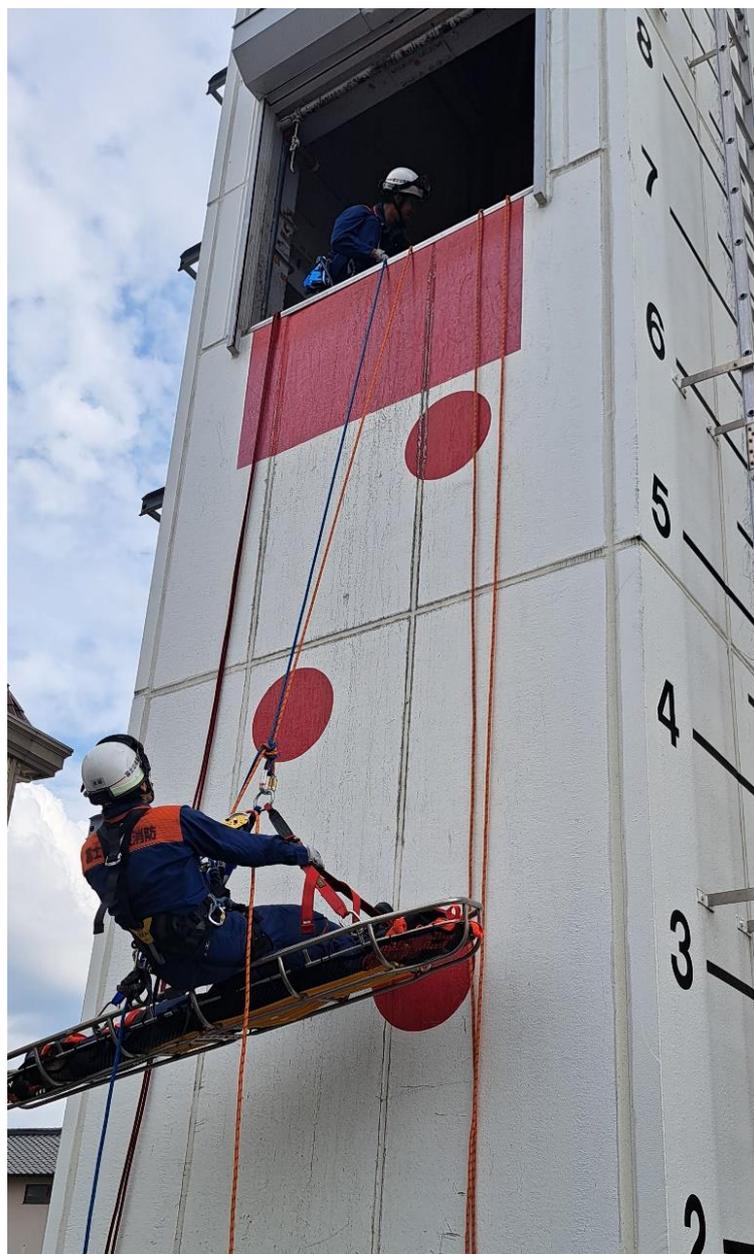
²⁶ 自動体外式除細動器

応急手当普及講習実施状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区分 講習内容の種別	開催回数 (回)	延べ受講者数 (人)	備考
普通救命講習Ⅰ(3時間)	52	706	事業所普及員実施実績を含む。
普通救命講習Ⅱ(4時間)	4	53	
普通救命講習Ⅲ(3時間) (小児・乳児に対する心肺蘇生法)	4	65	
上級救命講習(8時間)	6	156	
普及員養成講習(24時間)	1	28	対象が教職員の場合は時間を短縮することができる。
普及員再講習(3時間)			令和7年3月に実施。
指導員養成講習(24時間)	1	18	
指導員再講習(4時間)			令和7年3月に実施。

6 救助・警防業務の状況



(ロープレスキュー訓練の様子)

救助・警防業務の概要

令和6年中の管轄地域における救助出動件数は148件、救助人員は80人であった。地域別の出動件数は、「三島市」88件、「裾野市」30件、「長泉町」30件であった。事故種別では、「建物等による事故」が最も多く72件、次いで「その他の事故」の36件となっている。

警防出動件数は1,461件で地域別の出動件数は、「三島市」761件、「裾野市」353件、「長泉町」347件であり、種別では、「救急応援」が最も多く1,115件、次いで「自火報発報」の77件となっている。

救助活動の概況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

地域	種別	合計	火災 ²⁷		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
合 計	出動件数 (件)	148	2		30	4	2	2	72			36
	救助人員 (人)	80	1		13	3		1	43			19
三島市	出動件数	88	2		17	2	2		45			20
	救助人員	51	1		7	2			32			9
裾野市	出動件数	30			3	2		2	17			6
	救助人員	15			1	1		1	7			5
長泉町	出動件数	30			10 (1)				10			10
	救助人員	14			5				4			5

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。
ただし、東名高速道路については、上りの裾野IC～御殿場IC間(駒門PAを含む。)、下りの裾野IC～沼津IC間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津IC～新御殿場IC間、下りの長泉沼津IC～新富士IC間(駿河湾沼津SAを含む。)とする。(以下、同じ。)

²⁷ 「火災」とは、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。(以下同じ。)

月別救助活動状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
1月	出動件数	14			2				9			3
	救助人員	8							5			3
2月	出動件数	19			6	1			8			4
	救助人員	11			2	1			6			2
3月	出動件数	10			2				3			5
	救助人員	7			2				2			3
4月	出動件数	11			3				6			2
	救助人員	8			1				6			1
5月	出動件数	13			5	1			4			3
	救助人員	5			2				1			2
6月	出動件数	12	1				2	1	7			1
	救助人員	3						1	2			
7月	出動件数	13			3				7			3
	救助人員	8			2				4			2
8月	出動件数	10			2				7			1
	救助人員	4							4			
9月	出動件数	6			1				1			4
	救助人員	4			1							3
10月	出動件数	4				1			1			2
	救助人員	3				1			1			1
11月	出動件数	16			1	1		1	9			4
	救助人員	9				1			6			2
12月	出動件数	20	1		5				10			4
	救助人員	10	1		3				6			
合計	出動件数	148	2		30	4	2	2	72			36
	救助人員	80	1		13	3		1	43			19
前年	出動件数	147	2		41	9		1	62	1		31
	救助人員	98	1		23	9			47			18
増減	出動件数	1			△ 11	△ 5	2	1	10	△ 1		5
	救助人員	△ 18			△ 10	△ 6		1	△ 4			1

警防活動の概況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

種別 地域	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	捜 索 活 動	誤 報 等
合計	1,461 (27)	77	68 (2)		4	48	18	30	66	17 (1)	1,115 (21)	2	16 (3)
三島市	761	47	21		3	22	9	13	15	9	614	1	7
裾野市	353 (2)	12	31		1	13	7	9	18	3	255 (2)		4
長泉町	347 (25)	18	16 (2)			13	2	8	33	5 (1)	246 (19)	1	5 (3)

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

月別警防活動状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

種別 月	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	捜 索 活 動	誤 報 等
合計	1,461 (27)	77	68 (2)		4	48	18	30	66	17 (1)	1,115 (21)	2	16 (3)
1月	109 (2)	5	3			6		2	1	2	90 (2)		
2月	131 (1)	7	2			7		4	5		105 (1)	1	
3月	136 (2)	5	6			8		1	4	6 (1)	104 (1)		2
4月	102 (2)	4	11			1		5	5	1	73 (2)		2
5月	106 (5)	4	7 (1)			1		1	6	2	80 (3)	1	4 (1)
6月	99 (1)	4	6		1	1	1	2	3		81 (1)		
7月	129 (1)	10	9		1			4	9		95 (1)		1
8月	137 (1)	9	5			6	2	3	7		105 (1)		
9月	109	5	3		1	3		3	5	3	86		
10月	97 (2)	7	1			6		2	3		78 (2)		
11月	155 (4)	9	6		1	3	15	3	11	2	103 (4)		2
12月	151 (6)	8	9 (1)			6			7	1	115 (3)		5 (2)

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。この緊急消防援助隊は、国内において大規模災害等が発生した場合、被災都道府県知事からの要請を基本として、全国から当該災害に対応できる消防隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムで、富士山南東消防本部においても8隊を登録している。

令和6年11月13日、14日で緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練が静岡県東部地域にて実施されました。

(令和7年4月1日現在)

緊急消防援助隊登録隊	登録隊数(隊)
消火隊	4
救助隊	1
救急隊	2
後方支援隊	1
合計	8



【緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練】

7 通信業務の状況



(消防指令センター)

通信業務の概要

令和6年中の管轄地域における災害通報受信件数は、10,462件であった。

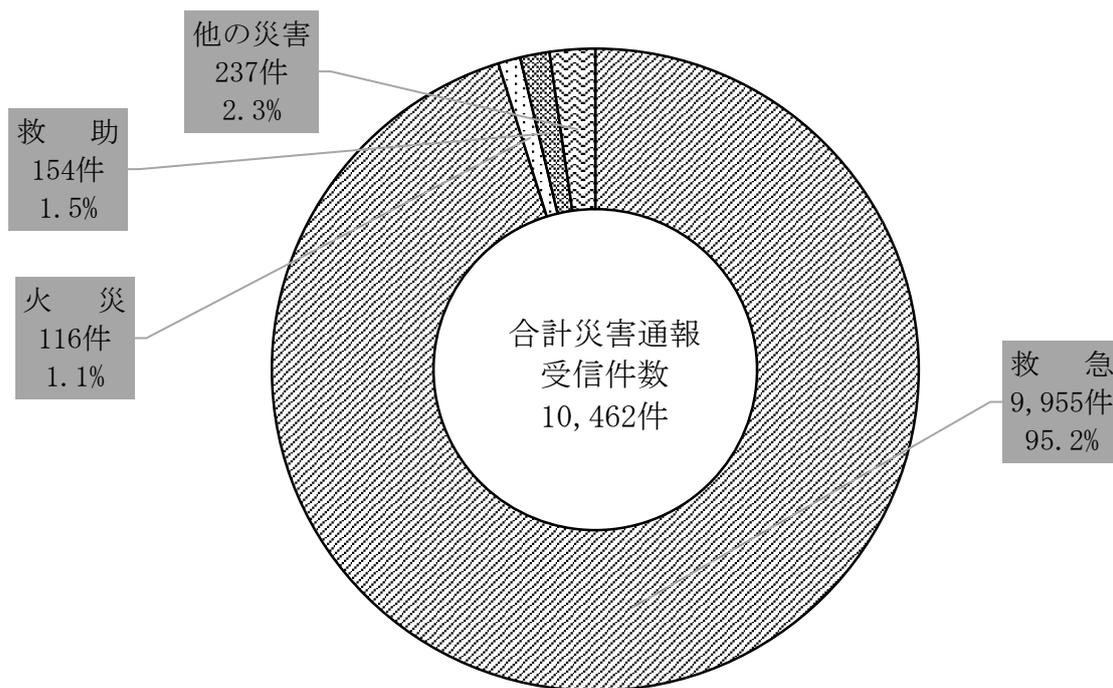
種別は、「救急」が最も多く9,955件、次いで「他の災害」が237件、「救助」が154件、「火災」は116件となっている。地域別の119番受信件数では、「三島市」6,063件、「裾野市」2,094件、「長泉町」1,747件であった。

回線別の119番受信では、「携帯電話」が最も多く5,095件、次いで「IP電話」が3,461件、「固定電話」が1,348件、「NET119」が2件となっている。

その他、緊急性のない受信件数では、「問い合わせ」が928件、「間違い」が1,074件、「いたずら」が38件となっている。

〔災害通報受信件数〕

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)



災害等受信件数

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

別 区分	種	合 計 (件)	災害通報					緊急性のないもの						
			小 計	火 災	救 急	救 助	他 の 災 害	小 計	問 い 合 わ せ	間 違 い	い た ず ら	回 線 試 験	訓 練 他	
119番受信件数合計		12,605	9,904	97	9,536	126	145	2,701	873	1,043	23	241	521	
※		100	21		14		7	79	3	47		28	1	
119番受信件数	地域別	三島市	7,615	6,063	57	5,846	77	83	1,552	535	580	11	110	316
		※	29	3		3			26	2	8		15	1
		裾野市	2,717	2,094	32	1,999	25	38	623	183	272	7	68	93
		※	49	11		8		3	38	1	25		12	
		長泉町	2,273	1,747	8	1,691	24	24	526	155	191	5	63	112
		※	22	7		3		4	15		14		1	
回線別	119番受信	2,076	1,348	10	1,289	13	36	728	87	188	6	212	235	
	携帯119番受信	6,564	5,095	74	4,836	94	91	1,469	615	769	15	16	54	
	IP電話	3,965	3,461	13	3,411	19	18	504	171	86	2	13	232	
FAX		7						7					7	
メール119		3						3				3		
NET119		33	2		2			31				7	24	
119転送		414	358	6	332	10	10	56	39	10	1		6	
加入電話		276	198	13	85	18	82	78	16	21	14	17	10	
合計		13,338	10,462	116	9,955	154	237	2,876	928	1,074	38	268	568	
前年		11,717	9,102	65	8,854	77	106	2,615	684	775	7	270	879	
増減		1,621	1360	51	1101	77	131	261	244	299	31	△ 2	△ 311	

※ 緊急通報システム（ペンダント）件数を内数として記載

令和6年版 消防年報

発行年月	令和7年7月
発行	静岡県三島市南田町4番40号 富士山南東消防本部
編集	総務課
T E L	055-972-5801
F A X	055-973-0125
E - m a i l	soumu@fdfujisan-nantou.shizuoka.jp
ホームページ URL	http://fdfujisan-nantou.shizuoka.jp/